大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可

（日刊）六日發行

昭和八年七月七日

新京日日新聞

（金曜日）

第三千七百七十號 （一）

夕刊

新京日日新聞

定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢
郵稅 一箇月 金十錢
新京永樂町四丁目一番地
發行所 新京日日新聞社
電話三〇〇〇・二二五三番
發行人 十河忠男
編輯人 松本啓二
印刷人 谷 郎

新京日本橋通一九
奉天春日町
中谷時計店
貴金屬寶石店カメラ

匪賊の橫行跡を絕ち
活況を呈する吉海瀋海沿線
根占混保主任談

過般數日に亘り吉海、瀋海沿線本年度大豆作付狀況視察並びに七年度冬期主要驛に於る大豆出廻調査に赴いてゐた新京鐵道事務所營業課根占混保主任は歸京後同鐵路沿線の狀況につき左の如く語つた

吉海、瀋海沿線に於る本年度大豆の作付は匪賊橫行甚しき爲例年の三分の一位だと云ふ情報だつたが實地見聞に行つて見ると

『沿線』より廿里卅里の奧地方面は如何だか判らないが沿線四、五里の所は例年と大差ない樣に見受けられた作物も決して心配する程の減收とは思はれず、現在の所發育狀況も極めて順調である、一体に瀋海沿線より吉海沿線の方が良好だと思はれた、何しろ日滿兩軍並びに靖安遊擊隊の警備警戒が極めて周到嚴重なので今では少しも匪賊の影など見えず沿線一帶の治安はよく保たれ何等危險を感ずることなく、目下十分間の間隔を置いて裝甲列車が先驅する樣になつてゐるので、線路破壞の

『危險』も先づあるまい、磐石の城內なども約七十戶程二ケ所城外及び沿線各所も相當匪賊の爲燒かれてゐたが、今では平穩無事、商賣は極めて活況を呈してゐる、日本軍隊は城內の取引所跡に駐屯して居り、領事館も商務會內に開設されて居る、靖安遊擊隊は事變直前三ケ月前に開校を見る同地中學校に目下駐屯してゐる磐石驛より南方線路左側一帶の廣漠たる水田は匪賊の爲地主が死亡或は逃亡してゐるので今や鮮農が集つて思ひ思ひに經營してゐる、線路右側一帶の廣大な山地は極めて良質の石灰石で某日本人が之を買占め、セメント會社を起す計畫で最早發掘にかゝつてゐる、大々的に堀出しても五、六十年で盡くるものとは思はれない石灰山である、それから沿線の背後地で著しく活況を呈してゐるのは通化であるが今では山城鎭から柳河を經て交通が頻繁に行はれて居り日本の娘子軍もどし〳〵入つて行く

『模樣』で、山城鎭通化間の道路完成は最も急がれてゐる

批評を氣にせず
滿洲國は獨自の途を步め
エドワーヅ氏語る

外交部顧問エドワーヅ氏は五日諸般の打合せ並びに各方面への挨拶を終り、愈々六日朝九時發ハトで東京に向け出發するが、五日大和ホテルで記者に左の如く語つた

自分が最初新京に來たのは一九一〇年でその後、度々滿洲を訪れてゐるが、今回の旅行によつて第一に目についたのは國都新京の發展振りであることならんで國內各方面の

『健實』な發達を目のあたり見る事が出來て非常に嬉しく思つてゐる、英國の諺に「走る前に步め」といふのがあるが、滿洲國政府當局が此の諺通り一步一步健實性ある建設に進まれてゐるのに滿腔の敬意を拂はねばならぬ、私の見る處では世界に二つの種類の人々が滿洲國の建設に關心を持つてゐる即ちその一は國內に住む滿洲國人である住民の望む處が政府當局に依つてよく行はれてゐるのを見て心強く思つた、他は一部の外國人であるが、之等の人々は滿洲國が益々健全な發達を遂げて列國と經濟財政方面で競爭の出來る日を待つてゐる、自分は明日、日本へ行くが、日本から米國經由ロンドンに向ひ、其處を根據として歐洲各國を

『訪問』し、滿洲國の實相を紹介し、列國に滿洲國が執つてゐる門戶開放機會均等主義を廣く傳へたいと思つてゐる、最近歐米の有識者間には滿洲國に對し正當の認識を持つ者が多くなつて來たのが事實で殊に貿易關係者は支那市場が國內混亂の爲、著しく縮少されたに對して滿洲國が健全な步みを示して、その市場を漸次擴大されて行くのには大いに敬服してゐる、最後に歐米各國の一部反滿分子が滿洲國に對し兎角の非難批評を下してゐるが、そんなものには

『拘泥』せずに滿洲國としては進むべき道を力強くふみしめて行くべきであると思ふ

電信電話會社
各市の株式申込額表

滿洲電信電話會社株式募集は豫想以上の好評を博し四日申込を締切つたが、我社の調査に依れば申込概數は左の如くで申込契約數以上の數字を示して居る、即ち京七萬八千二百餘株、營口一萬株、奉天一萬六千百餘株、吉林一萬二千五百餘株、ハルビン一萬三千八百餘株、チ、ハル五千株、大連一萬七千百餘株、安東三千百餘株、計約十五萬六千株といふ公募株の一倍半に達してゐる

稅關の獨立で
滿洲國の罐詰事業活況を呈す
支那製品殆んど驅逐

〔奉天五日發國通〕滿洲國の需用を充す罐詰は從來天津、芝罘方面より輸入されてゐたが滿洲國の稅關獨立により支那製品も外國品として從價二十％の輸入稅を課せられることとなつた關係上支那製罐詰の滿洲國輸出品は殆んど絕へた、滿洲國の罐詰事業は熱河方面の新市場成立と共に、遽に活況を呈し營口の東亞罐詰公司の如きは、今回實業廳援助の下に官商合辦として復活することとなつた

天津商取引
回復に努む

〔天津五日發國通〕停戰協定成立後の急務たる商取引回復の爲、于學忠は天津市長兼任以來、各方面と之が對策について協議中であるが、三日商民關係者を集め夜店開設を協議不良分子の活動防止の爲、裝甲自動車三臺、特務隊を市內の要所に配置することとなつた

經濟會議決裂の際
我帝國の態度
外務首腦部で決定

〔東京五日發國通〕外務省では五日午前緊急首腦部會議を開き經濟會議決裂の際の對策を左の通り決定した

一、長期に亘り休會の場合は全權部は直ちに解散し、石井全權等は歸國せしむ

一、一部委員會や分科會を殘す場合總て石井全權の裁量に委す

北平の
タス通信
支局復活

〔天津五日發國通〕タス通信員スレパツク氏は北平勞農公使館手入れ以來支那側の壓迫甚しく一時北平を去り、奉天通信員を勤めて居たが數日前再び北平舊公使館內に支局開設の準備を開始した

新に公布された
國有財產法（二）

第十四條 國有財產を貸付する場合に於ては左の期間を越ゆることを得す

一 土地及建物以外の土地の定著物及び鑛業權に付ては三十年

二 建物其の他の物件に付ては三年

貸付期間は之を更新することを得此の場合に於ては更新の時より前項の期間を越ゆることを得す

第十五條 國有財產は公用、公共用若は公益事業の用に供する爲必要ある場合及法律又は敕令に特別の規定ある場合を除くの外無償にて之を貸付することを得す

第十六條 國有財產の貸付料は每年定期に之を納付せしむへし但し數年分を前納せしむることを得

第十七條 國有財產の貸付期間內に公用、公共用若は公益事業の用に供する爲必要を生したるときは政府は其の契約を解除することを得前項の規定に依り契約を解除したる場合に於ては借受人は之に因りて生したる損害に付賠償を求むることを得

第十八條 貸付契約の解除に當り政府に於て時價を提供し其の財產の上に存する建物其の他の物件を買取るへき旨通知したるときは其の所有者は正當の理由なくして之を拒むことを得す

第十九條 貸付に關する規定は貸付に依らすして國有財產の使用又は收益を爲さしむる契約に之を準用す

第二十條 國有地の賣租に關しては賣拂、讓與、交換又は貸付に關する規定を準用す

第二十一條 公用財產及公共用財產以外の國有財產は之を出資の目的と爲すことを得

國有財產を出資の目的と爲す場合に於ては主管官署長は豫め財政部總長と協議すへす

第二十二條 國有財產に關する事務に從事する職員は其の取扱に係る國有財產の賣拂、讓與又は貸付を受け或は之と自己の所有物との交換を受くることを得す但し本屬長官の許可を受けたるときは此の限に在らす

第二十三條 主管官署長は其の所管に屬する國有財產に付財政部總長の定むる所に依り台帳を備ふへし

前項の規定は公共用財產に付ては之を適用せす

第二十四條 本法施行に關し必要なる事項は財政部總長之を定む

附 則

第二十五條 本法は公布の日より之を施行す

第二十六條 本法施行の際に於て權利財產を管理する官署は第四條規定に準し本法施行の日の現在に依り之を財政部總長に引繼くへし

第二十七條 本法施行前國有財產に付爲したる處分契約其の他の行爲は仍其の效力を有す但し期限の定めなき貸付契約に付ては本法の規定に準し主管官署長其の期限を限定す

國有財產法制定理由書

國有に屬する財產の中重要なるものに付特に必要なる管理を行ふが爲め之れが範圍、管理責任者及管理に關する諸原則を規定し以て財政的基礎を强固にすると共に國有財產運用の方法に付ても若干の考慮を拂ひ產業の開發に便ならしめむとす （完）

珠玉を碎く

（四十八）

吉井勇 作
（高根秀浩 畫）

鮮疆稽古（七）

それから次の幕は、やつぱり芳蘭の家の階上のある一間だつたが、大道具が愚圖々々してゐて、中々飾るのに手間が取れた。原田は京子との話が中々面倒だと見えて、中々こつちへ出て來なかつた。

英一は鮮疆の方へ行つたり、作者部屋の前へ來たりして、苛々した心持で步き廻つてゐたが、然し、いくら露子の事が氣に懸かつても女優達の部屋には行けなかつた。

で、まだ、道具がすつかり飾られるまでには、餘つ程時間がありさうに思へたので、作者部屋の机の前で、臺本らしいものに何かしきりに書き入れをしてゐる春蝶に向つて、

『春蝶さん、僕ちよつとそこまで行つて來ますよ』

と言つて斷つてから、そのまゝ樂屋口の石段を降りて行つた。その名前を書いた紙の札を貼り付けた下駄箱の前では、下足番の瘦せた爺が、椅子に腰掛けたまゝこくりこくりと居眠りをしてゐた。

十月といふ聲を聞くと、何となく露が深く降りてゐるやうに感じられて、更けてからの夜戶出は、さすがに染染と肌寒かつた。英一は外套を着て來なかつたのを悔いながら、高い建物の蔭に差し挾まれた夜更けの有樂町の仲通りを日比谷の方へ步いて行つたが、やがてもう電車通りの方へ出外れやうとするところまで來ると、そこにはまだ二三軒カフエーや小料理屋の起きてゐる家があつた。女に揶揄つてゐる男の醉つた濁聲などが往來の方まで洩れて聞えた。

英一はその聲を聞くとちよつと入るのを逡巡ふ樣に立ち留まつたが、不圖一軒ひつそりとしてはゐるが、まだ煌々と燈の點いてゐる支那料理屋があるのを見付けると、暫く躊躇いて[illegible]けばけばしく塗立てた表の扉を開けた。中には客もなかつたが、しかし女給はまだ起きてゐて、英一が入つて來るのを見ると、すぐに立つて出迎へてから、一番奧のテーブルに案內した。そこは衝立の蔭になつてゐて、表から入つて來ても一寸姿が見えないやうな位置にテーブルが置かれてあつた。

『あのう……もう冷たいものしかお料理は出來ないんでございますが……』

何處か支那人めいた顏をした女がさういふのを、英一はやゝ焦々した心持で聞いてから、

『えゝ、料理は何でも出來るものでいゝから、酒を早く持つて來て下さい』

『お酒は何に致しませう』

『さうだな。老酒にしませう』

英一は老酒の陶然たる醉ひが好きだつた。老酒の醉ひは戀に似てゐる、といつた友達の言葉が思ひ出された。

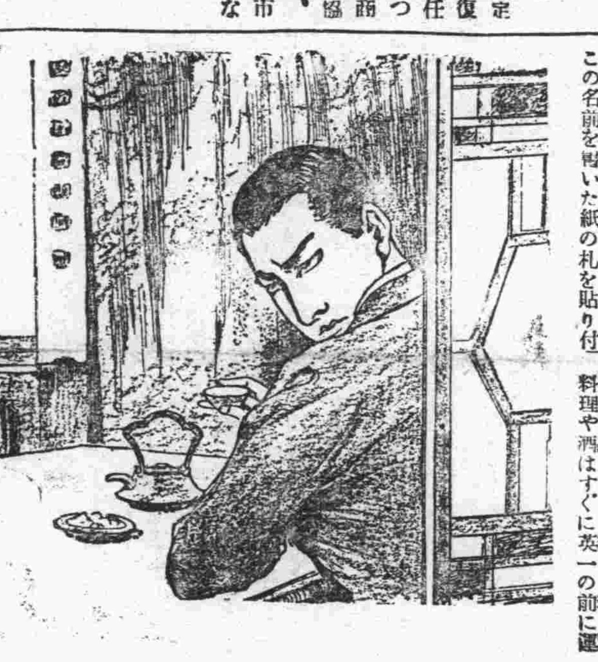
料理や酒はすぐに英一の前に運ばれて來た。彼は支那風の杯の中に、氷砂糖の小さな塊を入れて、その上から老酒を注ぐと、一人で嘗めるやうにそれを飲み始めた。微溫い燗の工合も酒の味はひを豐にした。

と、飲み始めてからまだ五分と經たない時分だつた。入口のところで聞き覺えのあるやうな女の甲高な笑ひ聲がしたかと思ふと、男と女の二人連れらしい客が入つて來た。

『はゝゝゝゝ、兎に角お前さんは辣腕だよ。ちよつと休まして呉れつて拗ねたり何かして、その結果劇場事務を補給してしまふなんて仕事は、中々唯の女にやあ出來ない仕事だね』

『何を言つてゐるのよ。しかし、大貫さん。あたし何だかあなたつて人が怖くなつて來たわ。だつて何を考へてゐるんだか解らないんですもの……』

さう言つてゐるのは紛ひもなく京子だつた。



日日案內
三行 一回金五十錢
被雇 五行 一回金三十錢
度 十行 一回金八十錢
一週五十錢
姓名在社 一回金十錢増
御申込みは電話三三〇〇番

琴、三絃 出張教授
中島大勾當
羽衣町三ノ一五、三、大南方

貸出勉強、保管確實
流質品 各種洋服オーバ其他色々
質
本店 大連
博多屋新京支店
新京祝町二丁目七ノ四

造花及生花
神佛具
道具一切
加藤葬儀社
新京祝町二丁目
電話三二〇八番

滿洲國政府公報取扱
東朝、大朝兩新聞社發行物一切
大阪 東京 朝日新聞販賣所
大滿蒙新聞
朝日會
栃尾新聞舖
東一條通二二
電話二三四二番

金銀 潰金 高價買入
東二條通り廿五
橫濱屋貴店

土地、家屋賣買並に仲介
住宅、結婚右親切に御紹介致します
電話讓り物有り
新京室町二丁目一番地
介紹處 萬成社
電四八八四番

女中さん募集
十五六歲から廿歲位迄の方數名入用希望者は本人來談あれ
新京東二條通五八
瀛車食堂

めがねの御用は
金華堂へ
吉野町二丁目
電話二六四五

賣家有り
カフエー向きに好的
詳細は電話三三二六番へ

印刷
新京朝日通り
三友社
電話三四三八番

被雇度
無料家庭教師四ケ年有經驗滿洲國政府在職、泊り込食事は外でします履歷書在社廿五歲獨身滿漢習字專攻
新京建設局土地科 菰田
（電 八二四）

中元御贈答品
みしまや大売出
七月五日より十三日まで
柄行！生地！値段！何れも絕對に自信ある優秀呉服の破格奉仕
今年の御中元も……みしまやで!!
安心して御使用願へるみしまやの商品券
輸入組合加盟店
みしまや呉服店
日本橋通り 電話二一五三九番

營業種目
「新京一の機械工場」
各種機械設置並に設計圖面
發動機 ウオシントポンプ
電氣時計 修繕請負
諸機械 マシンツール
鐵工
煖房
建築金物請負
自動車修繕
長春鐵工所
新京東三條通六十番地
日本領事館前

御料理 會席
大吉
水崎よし
電話三一五九番

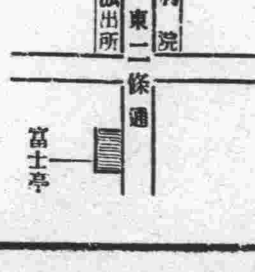
乳母車
三輪車
木馬
藤椅子
ブランコ
新京三笠町
澤山着荷致しました
百貨店
赤木洋行
電話二一七三 三八六九

北鮮經由東京へ!!大阪へ!!
一敦賀ヨリ東京へ國際列車一
滿洲丸（雄基・清津出帆 每六・十六・二六日（月三回））
天草丸（雄基・清津出帆 每二・十二・二二日（月三回））

北日本汽船株式會社
代理店 北鮮運輸

電話開通｜四七三八番｜
疊專門
藤山商會
新京朝日通り

味覺の殿堂
食道樂
富士亭
毎度有難う御座います!!
今度明るい氣持の良い階下ホール、階上日本間を建設致しました、氣分と味覺を心行くまで滿喫して頂き度う存じます
何卒御引立の程



東洋平和を念とし
大連會商圓滿解決
五日午後三時大連憲兵分隊で
シャンペンの杯を擧ぐ

〔大連五日發國通〕李際春、石友三等義勇軍處置、北寧線運行に關する大連會議は三日以來大山通遼東ホテルに於て關東軍斡旋の下に支那側對義勇軍、奉山鐵路局との間に行はれてゐたが、双方東洋平和を念とする互讓の結果、五日大連憲兵分隊に於ける最後の會議を以て解決點に到達し、圓滿に大連會議は終末を告げた、即ち支那政府の回訓案は四日深更到着したので支那側委員は今曉三時すぎまで回訓案に基き協議し

一、戰區內に於ける雜軍及び其他の武裝團体は中國政府が責任を以て整理する
就中李際春軍は人員、最も多く且比較的實力を有するを以て優秀にして警察勤務に適するものは、河北警察隊に改編する人員は總數の三分の一以下で殘部は合法的方法で整理する

二、鐵道は交通機關の使命に鑑み、公共的使命を全うするを眼目として日本軍の長城線撤退に伴ひ逐次これを延線運轉する

の最後案を決定し、五日正午より義勇軍、奉山側と會議の結果、意見一致を見たので午後三時より大連憲兵分隊二階會議室で手打を行ふ事となり、シャンペンが用意された、會議室に入るや岡村副長正面に着席向つて右側に支那側、左に義勇軍側、奉山側着席し、岡村副長の挨拶に對し、支那側義勇軍代表答辭を述べ、シャンペンの杯をあげて會議の成功を祝し合つた、次いで一同記念撮影後、岡村副長、支那代表殷同、義勇軍代表〇〇〇と詰めかけた記者團に別項の如きステートメントを發表した

會議を終りて
支那代表殷洞氏語る

〔大連五日發國通〕義勇軍處置問題圓滿解決につき支那側代表殷洞氏は語る

今回の協定に關し、連日關係方面と會談を重ね本日を以て全部代表間の意見一致を見た、唯具体的な各項目については復命前にこれを勝手に發表する自由を有しない事を遺憾とするが、既に少なからず社會の耳目を引いた事であるから概要丈を發表する

一、停戰協定の善後處置に關し、中國側には既に戰區接收委員の組織があり、委員たる我々が親しく戰區內に於ける諸殘軍の整理に着手する事となつた

二、戰區內に於ては、停戰協定の精神に依り軍隊の存置が避くべきものであるから全雜軍及他の武裝團体は悉く中國政府がこれを整理する責任あり、今日その諒解が成立、これから着手するが就中李際春所屬の部隊は人員最も多く且つ比較的實力を有するものであるからこの內比較的優良にして警察勤務に適するものは河北省政府の警察隊に改編しても可なりと思考される人數は全員の三分の一以下とし殘りは別に合法的方法を以て漸次整理する考である、李際春氏個人は河北政治の轉向を以て滿足の意を表し居り、隨つて中國政府もなるべく寛大に、その既往をとがめず、同氏今後の進退については政府の復命を待つ事となつた

三、鐵道は交通機關たる使命を考へ、其公共的職責を全うする事を眼目として種々事務的相談を遂げた、其要點は日本軍の長城線歸還に伴ひ、逐次これを延線運轉する事となろう、巷間傳へられるが如く、鐵道の委任經營又は共同管理の如きは全然提議されず、又話題にのつた事もない、相談事項は極めて細部に亘り一々これを舉げる事は困難である、更に具体的に云へば將來如何なる事務聯絡をなすべきか、又は其後に立替へられた經費等如何に整理するかの具体的相談である

四、玆に特に注意せねばならぬのは、今度の會談は決して各位の推測されるが如く互に對立して堅苦しい會議形式を採つたものに非ず、簡單に意見交換の懇談形式をとり、誠心誠意萬事紳士的態度で確實に實行されるべき方法をとつた、斯かる形式は世間には或は不徹底の觀を與へるかも知れぬがこれは過日の停戰協定實行に伴ふ手續上の軍事範圍內の善後處置に關し、總ての問題は一の政治問題に觸れるものでないため努ひ斯くの如き形式になつたものである

岡村參謀副長談

〔大連五日發國通〕義勇軍處置問題に關する岡村參謀副長談話左の如し

一昨日以來當地に於て行はれた會議は双方互讓の精神に基き誠意を以て折衝し大なる波瀾も無く五日兩者の意見一致を見たるは東洋平和のため欣快に堪へぬ、而してその解決案の內容に關しては我々の立場に於て發表する筋合のものでなく、今後各當事者に於て今次の取極めを誠意迅速に履行して一日も速かに北支戰區に於ける平和確保を期すべしと信ず

本會議に列席して側面的に交涉斡旋に任じた關東軍としては、秩序の回復せん事を切望する

調印を終る
これ平和の實現
某支那最高有力者談

〔大連五日發國通〕日支調印を終りて〇〇〇〇〇〇氏語る

私が大連に到着してから以來事務繁忙のため記者諸君に應接するいとまが無かつた事は甚だ遺憾とする所であり、この點に關しては切に『諸君』の御諒解を得度い、私は遠く鄕村に在つてその消息を詳かにしなかつたため私の主張と態度は多く一般の疑問とする所であつたが、今日諸君に御目にかゝり愚見を述べる機會を得た事は私の欣快とする處である、密かに惟ふに彼の歐洲大戰は人口の增加と物資の缺乏により各々自國の發展を求め其生存を計らんとして起つたものである然るに大戰の結果は孤兒、寡婦の哀聲、歐洲の天地にみなぎるに到つた玆に於て近年來各國の偉大な政治家は忽然として軍縮會議を召集し、忽然として經濟會議を開き匆忙としていとまなく知らざる內に第二の歐洲大戰を發生させない樣努力して居る、況んや近代科學の殺人力の日進月歩の趨勢に在るに於てをや、一度戰爭勃發せんか勝敗の如何に拘らず幾多の精靈は『塗炭』の苦を嘗めん、日本國民と支那國民とは東洋に在り常に和平の幸福を享受すべきであつたが、不幸民國十九年滿洲事變を醸し、事の輕重をわきまえぬ所吾人の慨歎に堪へぬ所である、私は書を抛ち軍人として身をたてゝから數百の戰爭に參加した、而て戰場に於ける死傷流血の慘狀を目擊し人道にもとる事これより甚だしきはなしと感じた、後に十數年前後を捨てて山村に平和の思潮を高調して居た折柄卒直戰爭起り自ら調停に出た、併し何等野心あつたのでない、專心平和を愛好するものの爲に調停に出で滿洲事變に於ても平和の志より平和的に解決せんと努力したが遂に國民の『諒解』を得るに至らず私は殆んど身を容るるところなく一身一家をかへり見ず、私財を捨てゝ東奔西走し天津に又石門塞に於て戰つた私が斯くなつた所以のものは誠に次の如き理由によるものである

一、歐洲大戰と同樣の慘狀を東洋の天地に現出し、同種相殺の慘事を見るに忍びず

二、國內の戰止まざれば、人民は終始水火の苦を受けねばならぬ

三、北方當局では、國務を放擲し、終日酒樂に耽り、軍事、外交、內政日に荒廢してゐる

以上の要點に基き私は漢の高祖の如く痛哭した外意なく救國救民を以て志とし、和平を御唱するのみである、世人は私を目して往々奸人とするがこれは私の心事を知らぬも甚しい、私は『軍人』として位その極に達し年既に六十に餘り、富貴榮達は浮雲にて望みなし、今や天帝亂亂をいたわる、現に中日間の調印を終る、これ即ち私の主張する和平の實現であり今東洋の平和は世界平和への動機となり、世界人士の賞讚を得るは私の確信する所である、私は不敏ではあるが諸君の驥尾に從はん事を希望して居る

玆に聊か所懷を述べて諸君の御諒承を得度いと存ずる次第である

無事調印を了す

〔大連五日發國通〕大連會議は救國軍處置問題も滿支兩代表間に意見の一致を見たので午後三時より代表隨員全部大連憲兵分隊に參集して最後の打合せを遂げた上、覺書に調印し其交換を了した、午後の調印會議で先づ岡村關東軍參謀副長が起つて挨拶を述べ、支那代表北平軍事分會參議殷同氏之に續き救國軍代表〇〇〇氏は最後に挨拶を述べ、一同乾杯した後記念撮影をなし會議を圓滿に終へた

義勇軍と支那側代表
共に七日天津へ

〔大連五日發國通〕大連會議に出席した支那義勇軍各委員隨員は午後六時より星ヶ浦星乃家に於ける岡村參謀副長の招宴に臨み、六日は支那側の答禮宴あり、支那委員は七日出帆の天津丸で歸國するが義勇軍代表も七日大連出發の豫定である

北鐵交涉に提出の
蘇聯側の讓渡原則
＝四日夜東京で發表さる＝

〔東京五日發國通〕ソヴィエート大使館は三日の北鐵讓渡交涉第三次會議に提出された蘇聯側の讓渡原則に關する長文の覺書を四日夜發表したその要點は左の如くである

ソヴィエート聯邦政府は北平及び奉天協定に則して奉天官憲に依つて不法且暴力的に奪取されたる同鐵道の財産をも含めて一切の東鐵附屬財産を滿洲國に賣却することに同意する賣渡すべきもの左の如し

一、本線一七二六粁、補助線バラス並に薪炭運搬用線を含めて二萬五千四百四十五粁及電話施設並びに給水設備を含む

二、鐵道に所屬する機關車、車輛、運搬材料

三、鐵道用旅客用建造物、倉庫、住宅事務所、兵營其他よりなる建造物その總面積一、一九九、七六二平方メートル（全部で二十項目よりなるも以下略す）

東支鐵道の意議を論ずるに當つて特に强調せざるを得ないことは歐亞間の國際交通上極めて重要な國際的意識を有する東支鐵道が滿洲國の手に移ることに依り北滿鐵道の活動を阻害しつゝあるところの各種の障害が除去されることに依つて北滿鐵道が此の大なる意義を喪失せざるべきことは極めて明白である、而して北鐵の正常なる活動を破壞しつつあるところの最近生じたる特殊的條件に依つて作り出された東鐵の財政狀態の一時的現象的惡化と同鐵道の實質的經濟的內容其の意義並びに發展の可能性とを混同するは全然根據なきことである、北鐵は世界經濟恐慌の情勢下にあつた一九三二年度も更に極めて困難なる條件下においてさへも總額一千百萬金ルーブルの營業收益超加を期待した、これらの事實は東鐵の持つ多大の經濟的威力と其の基礎の鞏固なることを證するものである

ロシヤでは
二億五千萬ルーブルを主張

〔東京五日發國通〕北鐵に關するロシヤ提案中、金額及び支拂方法に諸說あつたが左の通り判明した

一、讓渡金額二億五千萬金ルーブル（邦貨換算率一金ルーブル一圓四錢）

一、支拂方法は總額を二分し一億二千五百萬金ルーブルは商品で支拂ふ事、期間二ヶ年、年三回拂ひ他の半分は三分の一を即納とし三分の二は四ヶ年割拂ひ金利年四分

滿洲國からは
五千萬圓を提案

〔東京五日發國通〕北鐵に關する滿洲國側提案は左の通り發表された

一、蘇聯國は滿洲國に北滿鐵道と附帶事業一切の權利を讓渡するを約し、滿洲國は代償として銀五千萬圓を支拂ふべき事を約す、右支拂の期限及び態樣に關する事は別に規定す

一、本條約の調印の日より一ヶ月內に蘇、滿兩國政府は北鐵引繼き委員を任命して調印の日より三ヶ月內に北鐵及び附帶事業並の所屬財産の引繼を爲すべし

一、蘇聯政府は北鐵の一九一七年三月九日前の一切の株主及び債權者と、その他の債權者の請求全部の責任を負ふ事

三月九日以後、條約効力の發生迄に生じた北鐵の一切の債務は蘇聯政府が責任を負ふ事

一、蘇聯政府は北鐵及び附帶事業の讓渡と同時に、北鐵の株券、社債券、證書と北鐵及附帶事業に關する書類を滿洲國に引渡する

一、その他の事項は追つて提示す事

『提案理由』現在北鐵は經濟的に價値なきのみか、將來滿洲國の鐵道完成と共に、愈々價値は減ずる即ち北鐵のレールは磨滅し時代遅れで使用價値はなく今玆に北鐵を新に布設するとせば僅かに一億三千萬圓內外で建設し得る現在の腐朽狀態を考慮せば六千五百萬圓となり蘇聯政府で半分の權益を有するとせば三千二百五十萬圓を出でぬ譯であるが北鐵に關する一切の債權を蘇聯政府で責任を負ふと同時に政治的大局から見て五千萬圓を適當とする

除奸團の一味
天津に來る

〔天津五日發國通〕蔣介石の指揮する除奸團の一部密查隊數名は三日正午北平より來津河北聯隆旅館に投宿中であるが、天津商民數國會は昨日之等を招待、今後の連絡、合作に就いて協議する所あつたある

上海、露亞銀行
駐支ソ聯大使を通じ
北鐵賣却は法律上無效と抗議

〔奉天五日發國通〕上海にある露亞銀行整理處員朱博泉は目下東京に於て會議開催中の北滿鐵道賣却問題に關し『最近』駐支蘇聯大使を通じ蘇聯政府に對して同鐵道の賣買若しくは他の方法による處分を無効とする旨の宣言をなし大樣左の如き抗議文を送附したと傳へられ、時節柄各方面より重視されて居る、露亞銀行は北滿鐵道會社の原債權者で一八九六年九月八日に締結したる支那政府と契約を履行するため又一八九六年十二月十八日露國政府が議許した章程に基き露亞銀行は同鐵道會社の資本金全額五百萬金留を引受け、同鐵道株全額の保管所有者となれり、而して露國は千九百二十四年五月三十一日北平に於て僞されたる露支協定にて、「同鐵道株主、社債權所有者及び一九一七年三月九日以前の債權者の要求全部に對し責任を負ふことに同意す」との規定を設けたるも蘇聯政府は未だ同鐵道株主としての露亞銀行の要求に應じた事なく、今日に及んで日本政府斡旋の下に滿洲國と同鐵道賣却交涉開始せり『故に』本整理處と同行債權者利益のため蘇聯政府に對し同鐵道株主としての本行の賠償問題を解決せられんことを要求し更に同鐵道賣買若しくは他の形式を以てする處分を法律上無効として蘇聯政府に警告するものである

ソ滿兩國の
對立點及一致點

〔東京五日發國通〕北鐵讓渡交涉第三次會議で披瀝せる蘇滿兩國の主張には次の如き對立及び一致點があることが明となつた

（一）ソ滿對立點

（イ）ソ側は鐵道並に附屬事業を純商業的資產とし、經營權並に管理權を賣却せんとして居るに對し滿洲國側はソ側が滿洲國側の爲に鐵道並に附屬事業を放棄するに對し、一定の代償を支拂はんとして居る

（ロ）賣買價格に就いてはソ聯の要求は滿洲國內面貨か平價なれば五倍、現在相場では約十二倍餘となる程の開きがある

（ハ）從つて評價の基準相場を何時の相場とするかゞ討議の先決條件である

（ニ）ソ側の主張する賣却價格の算定基準が甚しくソ側の立場のみを強調せるもので滿洲國はこれを承認し得ない

（二）ソ滿兩國の一致點

（イ）鐵道並に附屬事業の支拂全部を一時拂とせず、或一定時期の割賦拂ひとすること

（ロ）支拂を全部償金とせず一部其他の方法によるを認むること

（ハ）賣買の客体を鐵道並に附屬事業或はソ側の有する諸種の利權を一括するは双方異義なし

重光次官
佛大使に北鐵問題言明

〔東京五日發國通〕佛大使マルテル氏は五日午前十一時半外務省に重光次官を訪問し、「北鐵にはフランスでも投資して居り佛國の權益が侵害されぬ樣考慮されたし」と再び注意し重光次官は「帝國政府はソビエート政府に望まれた交涉斡旋するに過ぎず直接には」と一蹴正午會見を終つた

三浦書記官
歸朝の途に

大使館書記官三浦和一氏は今回モスクワ大使館へ榮轉、午後零時四十分夫人同伴官民多數歡送裡に一應歸朝の途に就いた、尙モスクワへは月末シベリヤ經由赴任の筈、氏は滿洲事變以來奉天新京に於て日滿親善に活躍し、殊に外人に對しては滿洲國認識を深からしむるところ大だつた、氏の榮轉は各方面から惜しまれて居る

萬福麟の敗殘兵
天津に潛入

〔天津五日發國通〕玉田薊縣一帶で目下萬福麟の敗殘兵が盛に掠奪を行つてゐるが其の一部が最近變裝して天津に入り込み掠奪品を賣りさばいてゐる事判明、公安局では既に手配をして逮捕せるもの五十餘名で全部で五百名位入り込んでゐる見込みである

拓け行く
西部滿洲
廿日頃公開

廿日餘に亘り呼倫貝爾內蒙古の風景、風俗を收めた國務院情報處撮影の映畫「拓け行く西部滿洲」は六日荷造りを了して東京松竹會社に送り現像燒附けの上遲くとも本月二十日頃迄に完成の上新京に於て公開される事となつた

その日くく

□東洋和平に立脚、大連會商圓滿に手打ち。めでたしくヽ、希はその精神を永久に保持されんことを

□北鐵讓渡の價格、ソ滿間の開きちよつと大き過ぎる、國体が大きいと吹っ掛けることも大きい

□併した、採算の立たぬものなら打ち切つてしまつてこちらはこちらでやるサ

□東邊道、またしても匪賊充滿よつぽどトウヘンボクの處とみえる

人事往來

▲根岸一等主計正（第〇〇〇師團經理部長）六日午前九時南行
▲大內一等主計正（陸軍省經理課長）同上
▲池本三等主計正（陸軍省經理部員）同上
▲エドワーヅ氏（外交部顧問）同上
▲廣瀨〇將（第〇〇〇師團長）六日午前八時四十分ハルビンへ
▲渡邊獸醫總監同上
▲本崎二等主計正（第〇〇團經理部長）同上
▲松崎刑事課長（關東廳）六日午前八時來京
▲十河理事（滿鐵）同上

團体

▲東京商品見本展旅行團三十名六日午前六時四十分來京
▲兵庫縣教育團十一名六日午後三時二十〇分來京

經濟欄

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナゴンダ株	[illegible]

新京市況

大豆	現物 出來高	[illegible]
高粱	出來高	[illegible]
小豆	出來高	[illegible]
▲錢鈔（現物）		
沙票對金票		[illegible]
現大洋對金票		[illegible]
國幣對金票		[illegible]
國幣對鈔票		[illegible]

各地市場

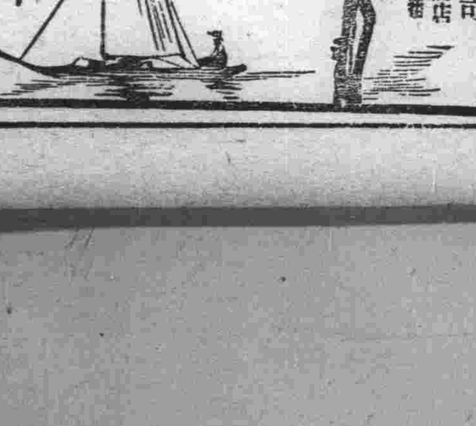
▲大阪株式	株	[illegible]
	新紡	[illegible]
	新	[illegible]
▲同短期	新	[illegible]
▲大連株式	新	[illegible]
	品	[illegible]
	新鈔	[illegible]
▲大阪三品	當限	[illegible]
	七月限	[illegible]
	八月限	[illegible]
	九月限	[illegible]
	十月限	[illegible]
	十一月限	[illegible]
▲大 花	限	[illegible]
▲大阪期米	限	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	[illegible]
近付	[illegible]
寄付	[illegible]
步値	[illegible]
引止	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
出高	[illegible]

▲綿花

●米 現物	[illegible]
八月限	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
●印 ブローチ	[illegible]
ベンゴール	[illegible]
オームラ	[illegible]

御中元に!! 清涼飲料
ハクツルサイダー
半打でも即時配達致します


大和通三十三滿鐵病院前 富林公司 輸入組合加盟店 電話三八二八番

森永ミルクチョコレート
よい菓子を安心して買へる店

昨年に比べて賣揚げ約二倍
中元賣出し景氣に現れた首都新京の好景氣

新京商店街には「中元大賣出し」の旗旛が高らかに揚げられこの旗下に集る各商店は販賣戰に、顧客爭奪戰に、サービス戰に、中元大賣出しは最高潮に達し、三十五度の酷暑もなんのそのとばかり大車輪の活動を續けてゐる、街頭には浴衣の輕裝に大きな包を抱へた奥樣、簡單服にルーヂユの濃いウルトラマダムが右往左往し、賣出し氣分をいやが上に昂ぶらせてゐるが、本年の中元賣出しの景氣はと各商店につき聞ひて見ると六月のボーナス月に一儲けをした顏も朗らかに「エヘヘヘツ」と滿更でもなさそうな賴母しい笑を浮べて嬉しさうこゝのところ商店萬歲の景況だ、右につき金泰洋行では語る

お中元の賣れるのは毎年七月に入つてからなのですが今年は少し早く「六月」の末から賣れてゐました、賣れる品もずつと上等になつて平均四、五圓といふところです、一番よく賣れるのはなんと云つても陶磁器硝子製品で、コツプ、ウヰスキーコツプ一組、コーヒー茶椀、菓子ばち、値段は一圓五十錢から六圓位まで次は石鹸で一打一圓から三圓位のところ、お菓子の賣行もなか〳〵よく一箱二圓から四圓位までのチヨコレートや、洋菓子は飛ぶ樣に賣れて行きます其他ビール一打、或は一箱これは十三圓二十錢、シヤツとズボンの上下三圓位、ハンカチーフ本麻一打八圓から十圓、牛麻一打二圓から四圓、煙草はオペラ、ヘデアル各百本一圓五十錢、ウ井スキーはジヨニウオーカー四圓五十錢ブドー酒はフランス製シヤトーペツトが一番よく賣れ、四圓五十錢から五圓止り、靴下一打か半打、ネクタイ三本、ワイシヤツ等もどん〳〵賣れてゐます「内地」でよく賣れる砂糖は滿洲では全々賣れません、變り種ではレコード、書籍等がありますが最近は商品券利用者が非常に激增し三圓、五圓、十圓位のところが喜ばれる樣です 賣行は昨年の倍一昨年の三倍位でしやう

慶應野球部 滿鮮へ遠征

【東京發電】慶應野球部では夏季休暇を利用し腰本監督引率の下に十二日東京驛發滿洲遠征の途に上り九州、滿鮮各地に轉戰することとなつた十五六日八幡製鐵と二回試合十八日門司發大連に向ひ大連奉天撫順新京で試合をなし歸途朝鮮經由京城でも試合を行ひ在學中死去した原選手の墓參りを兼ね追悼試合をなし八月上旬歸京、メムバー左の如し

投手 三宅 灰山 岸本
捕手 川瀨 櫻井
一壘 中村 岡二壘 牧野
九里 三壘 立石 本田
遊擊 勝川 外野 山中
平桝 水谷 山下 大澤

東邊道匪賊の絕滅を期し討伐開始
獨立守備隊と滿洲國軍警協力

【奉天五日發國通】數度に亘る討伐に各地とも平靜となつたが東邊道のみは又復高粱繁茂期を控へ匪賊が蠢動を始め目下同地方一帶の良民を苦しめつゝあるに鑑みこれを完全なる樂土たらしむべく、今回獨立守備隊司令官井上中將指揮の下に獨立守備隊を始め靖安軍警備軍及省下各縣警察隊と協力、外に飛行隊の參加を得、數隊に分れ約一ケ月に亘り大々的討伐を敢行することとなり既に各隊とも準備完了一兩日中に愈々一齊に行動を開始する事となつた、一方各隊には熱河聖戰同樣それぞれ宣撫員を派し、討伐宣撫と相俟つて一帶の淨化に努める筈である

自動車運輸營業組合組織

新京附屬地で營業をなしてゐる各自動車營業者が自動車の運輸營業の統制並に交通事故防止策として今回新京自動車運輸營業組合を組織許可認可願を六日新京署保安係に提出した

東邊道に蟠居の匪團百餘
總數一萬名に上る

【奉天五日發滿通】目下東邊道一帶に蟠居する匪賊及び朝鮮共產黨員並びに中國共產軍約百餘團合計一萬餘であるが主なる匪團は

濼伏章、安國榮、天龍、治國軍、占東洋、王換閣、方春生九江、吳大國、趙明思、王殿洋、長春、仁義

等で多くは七、八百少きは二三百で何れも小銃、機關銃、迫擊砲等を有し相當有力である

匪賊襲來速報のため 奉天省十一ヶ所に無電配置

【奉天五日發國通】奉天省に於ては今夏高粱繁茂期を前に情報の敏速を期し以て匪害根絕と治安確保の爲め無電網を張るべく豫ねてより經費十余萬圓を投じ遞信省特殊通信部と協力無電機の製作を急いで居たが、この程完成を見たので愈々近く各省と交信を開始することとなつた、設置場所としては左の十一ケ所が擧げられて居る

△奉天地區は瀋陽 △黑山地區は黑山 △錦州地區は錦州 △營口地區は營口 △安東地區は安東 △通化地區は通化 △海龍地區は西安 △臨江地區は臨江 △洮南地區は突泉 △遼源地區は遼源 △開原地區は開原

酷熱に喘ぐ

惡魔の笑ひ
高熱千五百度の汽罐內 修理作業は殊につらい
常夏の國發電所 (C)

雨の日も風の日も酷熱と惡戰苦鬪する商賣にいろ〳〵ある、發電所の仕事もその一つだこゝ鐵道北高砂町の滿電發電所は椰子の樹陰にも似て涼しい樹木に圍まれ滿々とたゝえた池一面には無數の噴水が晝となく夜となくシユウ〳〵噴き上つてゐる水道非常時の新京にこれはまた珍らしい別世界何といふ贅澤なことよと驚き給ふ勿れこれが發電所特有の冷却裝置といふもの、一度熱せられて水蒸氣となつたものを再び水に還元させて再度の勤めをさせようといふ手段にほかならない、かうして水蒸氣から水へ水から水蒸氣へと鐵管を通じて始終循環作用が繰返されてゐるうちに肝腎の冷却池が次第に溫まつて、今ごろ大抵華氏八十五度以上といふから、これは全く見かけ倒しの噴水でいはゞ湯の池ともいふべきだ

□―□

この湯の池の畔り、幾棟かの赤い煉瓦建の發電所が並んでゐる、こゝに働く人々は運轉修理を合せて日本人三十名、滿洲人三十名苦力十名乃至十五名が常用だそうで、今ごろ擴張工事のためこのほか相當な人が入り込んでゐるがこれもこれも汗みどろの台戰だ、殊にその汽罐室では四つの汽罐が威勢よく最大能力の灼熱振りを發揮して誠に悠々たるものゝ一寸窓口を覗いて見たゞけても全く眼がくらみそうな最高熱度の發散だ、その中には一瞬の間に何物でも燒きつくす凡そ人間が創造した最高力の火炎がまるでうす氣味惡い惡魔の笑ひのやうにもう〳〵と燃え盛つてゐる、何といふ物凄い光景だ!この溫度實に攝氏千五百度、一時間多い時には百噸の石炭を一口に喞へむといふから、一寸聞いたゞけでも氣の弱い連中は魂消て終ふであらう

□―□

かうした灼熱の猛射を受けて日ごとやとゝ働きつゞける人々の苦勞は並み大抵ではないが殊に修理作業の苦勞と來てははなは一層つらひそうだ、何かの故障―いや故障といつて殆どないそうだが修理は始終行はれてゐるが汽罐內の熱度百數十度にも上るそのまゝたゞ中に彼等は倦まず撓まず熱心に苦熱と鬪ひながら機械の修理をつゞけてゆくのだ、と案內役の天野係長の話による

修理は汽罐の冷却を待つてやるが何にしろ攝氏千五百度の高熱なんだからなか〳〵以て冷え切らない、それでお構ひなしに仕事に取りかゝるのだから汽罐內の炎熱はそれこそ燒くが如くで、これを幾分でも防がふといふのでわざ〳〵汽罐內に水を引いて冷却してゐます

なるほど彼等は一方に瀧のやうに流れる水に涼を入れながら苦熱と鬪ひながらも熱心に作業をつゞけてゆく(寫眞は攝氏千五百度燃え盛る汽罐內を覗く)

コレラ豫防注射
九日から十四日まで 消防隊で行ふ

コレラの發生期を控へ新京消防隊では九日からコレラ豫防注射を滿洲國衞生司と步調をそろへ行ふことになつた、九日は客馬車人力車夫、十日から十四日迄午前九時から午後三時迄、祝町消防隊で、警察取締營業者驛從事員、防疫從事員その他一般希望者に行ふと

社會事業大會出席者に運賃割引

六日より八日まで新京に於て開催される全滿社會事業大會出席者に對し滿鐵では次の規定に基き割引往復乘車券を發賣することゝなつた

一、割引區間社線各驛より新京驛行往復
二、割引期限六日より八日迄
三、通用期間乘車券發賣の日より九日迄
四、割引率二、三等五割引
五、同割引往復乘車券は滿洲社會事業協會發行の割引證引換に發賣する

夏季保育遊戲講習會出席者に運賃割引

二十七日より三十一日まで東京市品川區大井町に於て開催される東京昭和保姆養成所主催第五回夏季保育遊戲講習會參列者に對し滿鐵では運賃の割引を次の規定により行ふことゝなつた

一、割引區間社線連帶各驛より局線又は商船大連航路經由省線大井町驛行
二、割引期間十五日より三十一日まで
三、通用期間發賣の日より八月十日まで
四、割引率二、三等往復に限り大人普通運賃の滿鐵線、局線省線五割引、商船大連航路三割引
五、同割引旅は滿鐵旅客及荷物運送規則第九十五條所定の主催者發行の割引證を發行せしむる

新聞雜誌檢閲に委員會を設置
檢閲の單一合理化を圖る

關東廳警務局では從來地理的關係から兎角不便のあつた新聞雜誌の檢閲事務を來る八月一日より「新京」で行ふことゝなり目下新京關東廳出張所で着々準備を進めてゐるが、今回之を機會に關東軍、大使館關東廳滿洲國の間で現在分轄的に行はれて居る檢閲事務を合理的に單一するため日滿兩國の關係者を以て委員會を設置せよとの機運が濃厚となり關東軍第四課、憲兵隊司令部關東廳大使館、滿洲國民政部等關係當局が寄々協議中である

愈々本月中旬關東軍司令部內で各關係者の第一回の正式會合を開催する事に決定した、同日の出席者は坂田第四課長を始め、第四課、憲兵隊司令部、大使館、關東廳及滿洲國より各二名で、當日は主として委員會の構成及權限に就いて協議が行はれるが「仄聞」するに委員會の內容並に性質は大要左の如きものである

一、大使館、關東廳、滿洲國より各二名及部外の關東軍關東憲兵隊司令部より一名乃至二名の委員を選出し
二、委員會は當該檢閲事項に關し各檢閲機關の連絡統制を圖り檢閲制度の單一的合理化を圖る
三、言論機關の使命を尊重し被檢閲者の代表一名若くは二名をオヴザーヴアーとして參加せしめ發言の機會を與ふ
四、委員會は檢閲事項に關し各檢閲機關の連絡及び諸問機關とし恒久的のものとす尚委員長には坂田大佐の就任が豫想されてゐる

新京管內各驛懇親事務打合せ

六日午前九時より新京驛貴賓室に管內各主要驛々長及列車區長出席、恒例の懇親事務打合會を開催した

血盟團第四回公判

【東京五日發國通】血盟團第五回公判は午前九時十五分酒卷裁判長掛りで開廷、日召は吾等同志は嘘言をつくものではないから審理簡單にと述べ古内、四元、久木田等が前回の陳述の補充をなし、須田太郎は我等の主義はヒツトラーやムツソリーニに共鳴せずと言ひ、田中、田倉の審理を續けた、田倉は今反省するところこゝに參加する資格が我々に在りや否やを疑ふとインテリの弱さを示し午後二時二十分閉廷、次回は十二日と決定した

不正を働く花代調べ終る
某々二料亭が槍玉に 近く旅館下宿も調査

新京署保安係では既報の如く市內の各料亭の花代不正行爲につき調査を行つてゐたが殆ど終了した、現在迄に違反として擧げられたものは某々二料亭であるが、近く處罰される模樣である、なほ同係では引續き旅館、下宿屋につき調査を開始することになつた

灤河水量減少

【天津五日發國通】灤河の水量最近六十吋も減水し、鐵橋修理は順調に進み本日夕刻までに完了の豫定である

文教部巡回映畫 吉林で公開

【吉林六日發國通】文教部の王道精神普及巡回映畫班は本日吉林到着、六、七兩日城內の省立小學校に於て公開することゝなつた

巴うの子孃 近く來演

女流浪曲界のナンバーワン巴うの子孃を中心とする娘浪曲の一行は七月一日から大連劇場で開演白熱的歡迎を受け連日大入滿員をつゞけ五日間を打上げ沿線興行に出たが近く長春座で開演に決定してゐる一行は巴うの子向うの丸、同うの奴、佐久間大伍、巴まり子、村田道子、巴小うの子、巴うの子等で、うの子の番外余興都々逸、米山、博多節追分流行小唄、其他これは聽き淺せぬものと大きな期待をかけられてゐる

太沽沖で拉致された海賊船の人質を奪回

【奉天五日發國通】去る五月廿一日太沽燈臺附近沖合にて海賊船に拉致された和順號乘客營口水道會社理事王沛閣の長女連花外四名は同地日滿官民の努力により七月三日無事救出歸還したが、引續き人質救出に努力中で、殘餘の人質も近く無事救出さるゝものと觀られてゐる

北國藝妓連中の松竹會好評

五日夜から新京座に開演した北國藝妓と萬歲、松竹會の大一行この暑氣に拘らず大入であつた、鄕士色豐かな各地の民謡踊りは目先きが變つておもしろく殊に十一歲の小女昭和メリーの鮮かな藝風は觀客をよろこばした今夜が千秋樂で大入疑ひなしであらう

新京金融組合理事更迭

今次の滿洲金融組合首腦更迭に伴ひ新京金融組合理事本莊宗三氏は金州へ其後へ佐野善臣氏奉天より來任、六日同伴更任挨拶に來社した

福盛號改組

大連市監部通四二合資會社福盛號は改組資本金十萬圓の株式會社福盛號を設立取締役社長に川村真十郎氏常務取締役別所友吉氏取締役支配人に方德明氏が就任した

曙の桃太郎

桃からうまれた桃太郎、氣はやさしくて力もち、鬼ケ島をばうたんとて、勇んで我家をでかけたり……これぢやア幼稚園の唱歌で色氣がない、風呂からあがつた桃太郎、涼むひまなく快々的、おしろいつけて紅つけて、あはてゝ座敷にでかけたり……

×

これならどうです、色氣があるでせうが、斯くあはてゝお風呂からあがつて、涼むひまもなく快々的、白粉つけて紅さしてイソ〳〵と急ぐお座敷に待つてゐるのは果してどこの誰でせうか?、早く仕度をして……と仲居さんの催促何番のお座敷?、お客さんはだアれ?と聞いても

×

仲居さんはそこへなかつたものか默つて忙しさうに行つてしまつた後、彼女、あの方だらうか、この方だらうかと自分を名ざしで聘らした客を物色した揚句、あゝ、きつとあの方だワと或一人を胸に描いて、サテそこでソワ〳〵……

……と想像してごらんなさい色氣があるでせうこれは曙の桃太郎十八歲朗らかな妓です

ラジオ欄

七日(金) 新京
奉天後四、〇〇 レコード
相場 商業通信社
新京後四、三〇 演藝
奉天後五、〇〇 講演 討伐叢談 協和會奉天警備司令部事務局副局長 滿良少將
新京後五、三〇 ニユース 滿洲語
東京後六、〇〇 ニユース 東京中央放送局編輯
新京後六、二〇 演藝又ハ講演
同 後七、〇〇 ニユース英語
同 後七、一〇 ニユース 露西亞語
同 後七、二〇 ニユース 朝鮮語
同 後七、三〇 ニユース 氣象豫報、放送局編輯及プログラム豫告
同 後八、〇〇 演藝
東京後八、三〇 時報
同 後八、三一 ニユース ・東京中央放送局編輯

けふの銀相場

鈔票對金票	一〇九六〇
現大洋對金票	九九六〇
國幣對金票	九九八〇
國幣對鈔票	九六四五

印刷機械及材料
各種印刷と製本
卸小賣 北原紙店
電話 三一四 二三〇一 三七三九

店員解雇廣告
店員松本銀次郎儀都合に依り六月卅日限り解雇致候に付今後同人は當店と何等關係無之候間御了承相成度御通知申上候
西洋家具 室內裝飾 新京日本橋通四六 商 横山洋行支店 電話三八三一番

盲人哲學者 關西學院教授 岩橋武夫先生講演會
六日(木)午後七時三十分
同や日本キリスト教會 吉川牧師
傳道大講演會
題(永遠への思慕)
會場中央通日本基督教會堂

七日(金)午後一時より
同會組合基督教會 日田兄
婦人大會
題(母性愛の十字架的瞑想)
會場女學校講堂

同會日本メソヂスト教會 青本兄
午後七時三十分
大講演會
題(宗教の生活的意義)
會場女學校講堂

主催
日本基督教會
日本メソヂスト教會
日本組合基督教會
滿鐵社會課

貸事務所
商工パーラー會員募集
本館ハ一般ノ事務所費節約ノ目的ヲ以テ小額ナル經費ニテ事務所ノ開設ニ應ジ且事務ノ遂行ニ必要ナル設備ヲ提供スルヲ以テ目的トナス
一、事務員ヲ置キ電話私書函卓子邦文タイプライター等其他一般文具ノ設備アリ
二、會員募集 三十名
一、本館所在地 新京永樂町一丁目六番地
一、開館 七月二十日
右入會御希望ノ方ハ午前中ニ面會ス
輸入組合加盟店 富林公司內 新京大和通三十三番地滿鐵病院前
新京商工パーラー假事務所 電話三八二八番

開院御挨拶
不肖儀今般左記の處に於て耳鼻咽喉科專門診療に從事致し度く準備中の處愈々來る七月十日より診療開始致し候に付き今後何卒御眷顧を賜はり度く一々拜趨御挨拶申上ぐ可き筈の處乍畧儀紙上を以て貴意を得度く如斯に御座候
耳鼻咽喉科專門 新京梅ケ枝町四丁目二(領事館前東三條通南角)
醫學博士 三井忠
電話二一七〇三番

幕末異聞

愛慾火箭

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟
（上演上映禁）

（百五）

春蝶臥（一）

その夜、兩國河岸に着いた屋形船。その中には人影はもう少かつた。どこで撒いて來たものか？　今までの騷ぎの渦中の影はない。佐瀨ケ嶽と與四郎に、送つて來た小意氣な船頭の若者の三人きり堤を上つて行く。

佐瀨ケ嶽は與四郎を連れて、自分の住居へ戻つて來た。

『關取、今戻りでござんすかい』

眠さうに褌かつぎの奴が、佐瀨ケ嶽の木戸を潜るのを見て聲をかけた。

それから與四郎は、この佐瀨ケ嶽に匿はれてゐた。

『何となく頭が重い……』

與四郎は寒中行水を遣つたためか、その翌日から風邪の氣味でねてゐた。

その翌々日、文久二年正月十七日の朝まだい頃。

『さあさ御いじませ、新版の讀賣坂下門下の出來事、平の陰

安藤老中を襲ひました向島浪人……』

節面白く讀む瓦版屋の呼び聲。で、向島浪人と言ふ言葉が高砂部屋で呻吟してゐた與四郎の胸をとんと衝いた。

『おい、瓦版を一枚買つて呉れ』

思はず床で與四郎は、怒鳴つてしまつた。

『お武家樣、用でごんすかい？』

佐瀨ケ嶽の弟子、長瀨川の米太郎と言ふ褌かつぎの域を出てないのが入つて來た。

『今の瓦版を一枚買つて來て呉れい』

米太郎は根が利巧でない處へ三十貫に餘る巨體なので、おいそれと飛び出すやうな氣の利いた眞似は出來ない。

『承知でござんすわい……』

のし〳〵と悠長な足どりで出て行つた。

與四郎には一刻も早く、その瓦版が讀みたい。それより安藤襲撃の内容を知りたかつたのだつた。

『え〻、遲いわ……』

與四郎は病床の中でヂッとしてゐられぬらしく藻搔いてゐた。

『衛門樣、今日は……』

つと入つて來た、花一輪。それは尾花屋の秀奴だつた。

『お〻尾花屋の姐さん、朝ぱらから用でござるか？』

『まあ憎らしい。貴方が御病氣だと言ふ事を、昨夜關取さんから伺つたから見舞に上りましたのよ』

與四郎は口で、こんな憎い口を利くが、顏は熱の爲にうわ讒してゐた。

米太郎の戻りは遲い、遂に待ち兼ねて與四郎は口にした。

『尾花屋の姐さん、今の瓦版を御覽なされたか？』

『ほゝゝゝ』

秀奴は離く笑つた。

『これが何より好物と存じまして御持參いたしました……』

流石は、藥研堀大田道館の一粒島の娘、お秀だけあつた。與四郎の好みの品を心得てゐて懷中から小さくた〻んだ瓦版を取り出した。

與四郎は病床から伸び上つて貪るやうに讀んだ。

『うゝむ、正月十五日……う〻坂下お見附け安藤老中の駕籠を目がけて、物蔭より浪人體の侍が現はれ、矢庭に駕籠に向つて斬りつけた。——矢つぱり仕損じたか……』

殘念さうに與四郎は呟いた。

『して人數は、——六人、三島三郎、豐原邦之助、細谷忠齋、淺田儀助、相田千之丞、吉野政之助、いづれも斬死か……いや天晴なる働きでござつた』

悄然と與四郎は呟いた。傍でぢつとこの樣を眺めてゐた秀奴は、與四郎の殘念さうな悄氣た姿を見ると、思はず目頭が熱くなるのを覺えた。

向島の思誠塾に捕吏の襲撃を受けた際、無事に生き殘つた六人が斯う、その翌朝事を決行したのであつた。話は以前に戻る。——が。

六月五日　七月十五日　舊閏　金曜　甲戌　先勝　平　牛宿

●一白の人　外に對して信あれども内輪の平和肝要なり　丙さ辛さ癸が吉
●二黑の人　熱心怠る事なければ相當の利を收め得る日　庚さ亥さ寅が吉
●三碧の人　思惑の外れ勝なる日常業を勵まるゝが安全　庚さ亥さ癸が吉
●四綠の人　午前の運氣は思はしからず午後は次第に吉　庚さ亥さ癸が吉
●五黃の人　運氣平順なれば無理さへ爲ざれば過ち無し　亥さ丑さ寅が吉
●六白の人　短慮を起さざれば大なる日起業開店吉　乙さ庚さ辛が吉
●七赤の人　他の援助引立を蒙りて意圖成らんさする日　甲さ辛さ寅が吉
●八白の人　事業選擇に苦しむ日急げば不覺を採るべし　庚さ亥さ寅が吉
●九紫の人　氣儘に振舞はず目上の意見に從へば成功す　丁さ亥さ癸が吉

大阪商船

門司、神戸（大阪）行
×＝三等船客設備船
（午前十時大連出帆）

香港丸	七月七日
うすりい丸	七月九日
ばいかる丸	七月十一日
×しあとる丸	七月十二日
亞米利加丸	七月十三日
うらる丸	七月十四日
はるぴん丸	七月十六日
×たこま丸	七月十七日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジャパンツーリストビューロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃二割引通用期間三ケ月）

專屬荷扱所
各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社
大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三二六番

滿洲銀行

「弊店へ……生地……裁斷……仕立……」
洋服なら
きっとお氣に召します
レデーメード高級品豐富入荷
エスヤ洋服店
新京吉野町二丁目
電話二六一九番

私はかうして りん病を治した

田螺の黒燒で慢性淋病を自宅で治した體驗は健康雜誌や婦人雜誌で大評判です。その一例として雜誌「料理の友」に掲載の告白を掲げて、世の多くの淋病患者に御知らせします。

◆夢の樣です

（略）あれだけ苦しんで何とも方法のなかつた淋病も料理の友の田螺の黒燒をのんでから僅々二三日で膿は止まり、三週間のんでから濁を呑んで見ましたが何ともなく、仕事に追はれ二晝夜一睡もせず濁の力をかりて仕事をし續けましたが何等異狀ありません。何だか余りに簡單に治つてしまつたのでまるで夢の樣です。毎日愉快に暮して居ります。これも貴社の御蔭と同病に苦しんでゐる人には極力これをすゝめて居ります。それから田螺は他の賣藥の樣に副作用もありませんでした（旭川市三條通十四丁目　元木眞○郎）

◆全快の喜び

私は或る密境に足を踏み入れ、娼婦の痴嬌に誘はれつひに呪ろはしき淋病に罹つてしまひました。早速淋病專門の醫師を尋ね治療を受けましたが、排膿は少しも止らず、そこでいろ〳〵の民間藥を漁りましたが、だん〳〵病氣は亢進するばかりで全く絶望の深淵に投げ込まれてしまひました。ある醫師に相談したところ根氣よく徹底的の療法を要するとの事で、約四ケ月程通院しました。それでも根治の見込が立たず悲嘆にくれてゐると、知人が『淋病なら田螺の黒燒で治る』と簡單に云つてのけました。

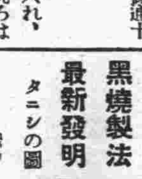
私はこの言葉を責任ある言葉として受けとれないで内心少し腹を立てましたが、溺れるもの藁をもの心境で田螺の黒燒を三週間求め一日三回づゝ小さじに一杯づゝ食後三十分に服用しましたが、六七日しますと不思議にも尿の溷濁も痛みも取れて、うすれて來ましたので、その時の喜びと云つたら飛び上がる程で、その後念のために醫師に檢尿をうけますと淋菌は絶對にないといふことでした。

長年死ぬほど苦しんだ淋病がたつた三週間で然も實に低廉で快癒したので私の人生は全く光明にみち、今更乍ら田螺の黒燒の効めに驚きました。私は友人にもこの喜びを話し二三人の人に服用させましたが、皆三週間で綺麗に治つてしまひました。私は全快してから相當濁も呑みますが少しも障りありません。（東京田端彌二郎）

×　×　×

なほ此の外に廣島市役所の戸久田氏は三週間で、福岡縣京都郡行橋町山本美一氏も三週間で全快、其他續々本社に禮狀を寄せられて居ます

黒燒製法最新發明



タニシの圖

タニシは日本全國到る處に棲息します最初料理の友ではこれを食料として研究しましたが、其後黒燒の研究をして淋病によい事を體驗しました田螺の黒燒は製法如何により良否があるため、料理の友社では多年研究の結果、黒燒製法最新發明に成功して、それによる黒燒をお頒ちする事にしました

料理の友特製（田螺の黒燒）
一週間分　金一圓
三週間分　金二圓八十錢
徳用五週間分　金四圓五十錢
送料内地十錢・領土四十二錢

發賣元　東京市小石川區カゴ町二三八文化村　料理の友社代理部　振替東京二四三九八番

千代田生命
外務員招聘

我社は現代の滿蒙の趨勢に鑑み日滿親善と日滿經濟基礎融合のため日滿兩國人士に健實有利なる相互保險を勸め以て一は蓄財のため一は相互扶助のため左記各項に示す人士を求め其募集に當らしめんとす

○年齡廿五歲以上の教養ある强健潑剌たる紳士を求む
○日滿人にして兩國語に通ずるものは特に優遇す
○希望者履歷書持參（午前十時まで午後五時以後）御來訪ありたし
○駐在地、新京、哈爾賓、チチハル、吉林、敦化及沿線各地

千代田生命保險相互會社
新京事務所
在中央通り國都ホテル内

會席
御料理
永樂支店
大連西檢番
電話二一七九
吉野町三丁目五
長春座裏

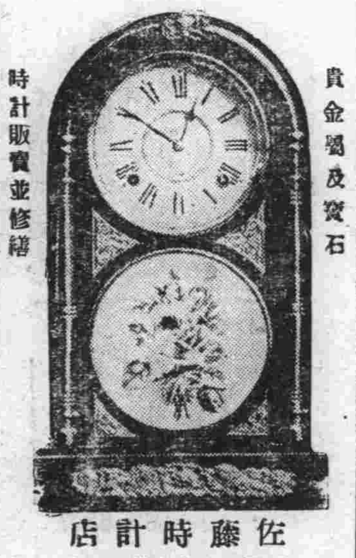
盛京時報

創刊明治三十九年、滿洲に於ける漢字新聞として最古の歷史を有し、多年扶植培養せる信望と勢力とは確固不動、滿洲及び北方支那の言論界に於て、斷然之の王座を占む、實に滿洲の文化的開發と指導の最高權威也

本社　奉天
支社　大連　新京　哈爾賓　大阪

唸を生じて大評判
不況を外に大發展
鰻かば燒とどんぶり
御壽し仕出し
食道樂　青葉
三笠町二丁目
電話二九四二番

新荷着御案内
物干竿
内地竹箒
雨ガサ
長柄デッキブラシ
其他季節向き商品（在庫豐富）
食料品
セトモノ
世帶道具
大和通り
三浦洋行
電話二五六七番　三〇〇四番

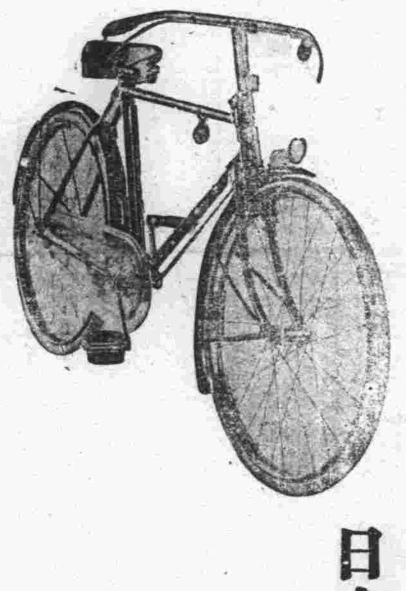


時計販賣並修繕
貴金屬及寶石
佐藤時計店
新京東二條通り

會席
御料理
蓼廼家
富士町一丁目
電話二五〇七番

會席
御料理
大辰
三笠町四丁目十四番
電話二九八八番

日本トランス
蓄音器
廉賣店



自轉車にオートバイの御用命は——
各種自轉車
オートバイ
特約店
池畑自轉車店
東一條通　電話三四二三番

新京の花
カフエー
東洋軒
酒と女は滿點
東一條通
電話二四三六番

電通
4723
日の丸看板店
新京吉野町二丁目

土木
建築
請負業
合資會社
昭和土木
新京祝町五丁目二番地
電話長二九九三番

新京日日新聞

定價 一部金三錢 一ヶ月金八十錢 郵税一ヶ月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠　編輯人 松本男　印刷人 谷啓二郎

今印 白米 千葉商店精米部 電話二四二二番

北鐵交渉決裂せば其責は蘇聯に在り

滿洲國に於て單獨經營せん

（東京六日發國通）北鐵交渉決裂の場合滿洲國では決裂の責任蘇聯にあることを明確にした上

一、北鐵は滿洲國內に存在し、滿洲國は單獨で經營に當る事實上の權利を有し且沿線地方の治安維持は滿洲國の主權に屬す

一、蘇滿兩國は無條約國で滿洲國は北鐵の共同經營に關して蘇聯政府に法律的義務を負ふものでない

斯くて北鐵に關し蘇滿協定の締結を見るまでの暫定的措置として北鐵の滿洲國單獨經營と決定してゐると云はれてゐる、外務當局も議定書の規定に基づき之を支持する意向である

第四回會議大波瀾

第五回會議未定

（東京六日發國通）北鐵會議は昨日午後二時半より次官々邸に於て、蘇、滿、日各代表出席の上緊張裡に開會された、劈頭蘇側のカズロフスキー氏は別項の如く北鐵が蘇聯の單獨所有に屬することを聲明し之に對し、大橋次長は

一、北鐵は滿洲國內に建設されたる以上協定に屬するもので、ソ聯政府が滿洲國に讓渡すべきものは合辦權に過ぎぬ

一、北鐵所有の土地、林區の價格を云々するが之等は元來支那より無償でロシアに提供せるもので附隨物として包含すべきで、別個に評價する事は不可である

一、ソ聯の主張する價格は多額に過ぎ不合理で今日北鐵は經濟價値を喪失してゐる

と反駁聲明し、之に對しカズロフスキー氏は再び起ち前言を繰り返し反駁したので、大橋次長も再び反駁し兩國の主張は非常に懸隔し一、二回の商議では論議し得ぬので本日は之で會議を終り左のコムミュニケを發表して午後七時散會

第四回會議は双方發表の追加聲明を聽取し各代表は右聲明の正文提出の上次回會議の日時を協定することに決定した

滿洲國側が聲明書を發表

蘇側北鐵所有權論を反駁

（東京六日發國通）滿洲國側は蘇聯側の北鐵所有權論を反駁し五日の北鐵會議で聲明書を朗讀したが、右聲明書は會議後公表された其の要點は左の通りである

今回北鐵問題に關する蘇國の提議を見るに其の立論の前提として北鐵並びに其の一切の財産が全部蘇國の單獨所有に歸することを豫想してゐる、所が本件に對しては蘇聯が如何なる意向を有するに拘らず、北鐵は蘇滿兩國の共同所有物である假に一歩を讓り之を蘇國の單獨所有物なりと言ふが如き議論の立ち得るものと解するも、露支及び奉露協定に依り蘇國及び支那（現在の滿洲國）は、双方同等の立場にて共同管理を爲し、其の利益は之を折半し、しかも同鐵道は將來滿洲國の手に入ることになつてゐる

斯くの如き所有權を根據として北鐵の價格を評價するが如きは斷じて我方の容認し難き所なり

次いで聲明書は「蘇側の聲明は事實に相違の點頗る多し」とて一々之を指摘した上滿洲國は左の如く述べてゐる

北鐵の滿洲國に對する經濟的價値は微少にして斯くの如きものに對し滿洲國として拂ひ得る代償額の限度は三日の本會議で主張せし如く五千萬圓にして右代償額の算定方法は何處迄も北鐵の現在における架設費を基準として其現有價値を算定するを合理的とす、尤も寛大に算定し附帶事業をも含めて五千萬圓と算定するは極めて妥當にして金錢問題よりも寧ろ滿蘇紛議の根源を絶つことを以つて本件討議の最大理由となせば蘇側は速に滿洲側の提議を受諾すべきである

第四回會議

所有權問題で大激論

早くも暗礁に乘上ぐ

（東京六日發國通）北鐵會議は五日の第四次會議で蘇聯側が冒頭先づ單刀直入的に同鐵道に對する所有權を「保有」するものなることを宣言し、滿洲國側に爆彈を投げたるに對し滿洲國側も亦右所有權宣言を全面的に否認し、滿洲國が蘇聯側より買收するものは單に道に對する單なる抽象的權益に過ぎざる管理權である旨を强調し、斯くて會議は去る五月二十六日第一回會議以來僅かに十日間、會議を開くこと四回にして早くも暗礁に乘上ぐるに至つた即ち蘇聯側はユレニエフ代表を起てて迅く「一九二一年」華府會議當時に於ける北鐵共同委員會設置の趣旨、同會議の松平恒雄、顏惠慶の聯明綽、一九二四年北平、奉露兩協定を持出し始めたのをはじめ甚だしきは今回の第一回會議で行へる內田外相の挨拶に買收云々と述べたる點を取上げて所有權の存在を主張せるに對し滿洲國側又丁士源代表を始め大橋次長陣頭に立ちて蘇聯側の北鐵に對する「權利」は一九一九年及び一九二〇年のカラハン氏の同鐵道放棄宣言發表の時期から始まつたものであり、且つ那側は蘇聯に對し單なる管理權を認めたるに過ぎざる旨强調し、殊に大橋次長は蘇聯側が華府會議當時の古い材料を持出したる不正の態度に憤慨して、蘇側が斯くの如き現在の蘇政府と全然關係なき事實を持ち出すものなら日本が舊帝政ロシヤに貸した數億ルーブルの舊債權を如何にするかと詰め寄り、蘇代表は何れも色を失ひ、多年極東に在り同代表部の事實上の創設者たるクズネツオフ代表も亦憤然として滿洲國代表が本議題以外の事實を持出すが如き態度は蘇聯代表を侮辱するものだと應酬するなど會議は全く息詰まるが如き緊張裡に終始した、斯くて大橋次長から「問題」をお互に隔意なき懇談によつて圓滿解決する目的を以て今後當分の間兩國代表間に非公式折衝を行つては如何と提議せるに對し極度に狼狽した蘇聯側はかゝる簡單な提議に對してすら會議途中實に前後五十分間の休憩時間を請求し、此の間に蘇聯代表部の者が別室へ退き審議の上滿洲國は蘇聯側の平和愛好の精神を誤解してゐるものゝ樣であり、殊に北鐵に對する蘇聯側の所有權を認むることを前提として、議事を進めざるが如き態度を持するを以て本日は之以上討論するも無益なりとし、議事の打切りを申出で「會議」は前後四時間半にして多大の波瀾を殘して一應幕を閉ぢた

米國は依然從來の見解を固執

經濟會議愈よ休會の外なし

（ロンドン五日發國通）米代表部は五日夜ル大統領の新聲明を發表したが、右は依然通貨安定協定の不成立が會議の議事進捗を妨げる理由なしとの米國從來の見解を固執したもので、右聲明の結果、愈々會議續行は望無しとの空氣旺溢し、六日午前十時から十六國幹部會で會議休會案を可決し、七日更に本會議を開き正式の會議の休會に入ること殆んど確實と觀られ、ここに至つたハル長官も愈々局面打開の見切りをつけ、六日の幹部會では六ヶ月間の休會を提議すると云はれてゐる

經濟會議休會案 六日再審議

（ロンドン四日發國通）休會か繼續かを決する十六ヶ國幹部會は四日午後六時より開催されたが遂に休會案を未決のまゝで散會、六日午前幹部會を再開しその間米代表部が大統領と更に重大打合を行ふ事となつた米代表部は各國代表部より攻擊の的となつて居る會議既に魂を失つた拔殼だ

ル大統領 會議繼續の訓令を發す

（ワシントン五日發國通）休暇旅行を終へて四日夜ホワイト・ハウスに歸つたル大統領は直ちに經濟會議米代表部に會議の休會に反對しあくまで會議を繼續する樣努力すべしとの訓令を發した

東北艦隊脫走の三艦

五日廣州に入る

（南京六日發國通）海軍部公表によれば沈司令の命令に服せず自由行動をとるに至つた東北艦隊肇和等の三艦は五日正午香港を過ぎ午後四時廣州に至つた

朱家崗西方に

有望な炭鑛を發見

最近北嶺西部朱家崗西方雅綠河沿岸交通至便の地に埋藏量多量の炭鑛あることがチチハル商務會の一滿人の手で發見された、分析の結果極めて良質なることも判明し、同商務會は近日邦人技師を派遣し調査せしめることとなつた、從來チチハル一帶は有望な炭鑛なく遠く撫順炭の供給を受け市價も南滿に比し數倍の高價を示しこれが爲め北滿工業の發展に阻害を來して居たが、本調査の成果によつては一大曙光を認め得る譯である

察哈爾問題に對して

中央武力解決の方針

（天津五日發國通）察哈爾問題に對する中央の態度は漸次武力解決の色彩を帶びて來つゝある、北平軍事分會では、宋哲元をして反馮態度を表明せしめんとしつゝある、一方調停に乘り出すべしと傳へられた閻錫山に對しても、閻、馮間に或種の默契ありと爲して、警戒しつゝあり、何應欽は蔣介石に對し「察哈爾問題益々緊急を告げ、鄧哲熙の交渉も失敗に歸し閻馮間未だ或種の密約あるものゝ如く、中央は此の際第二段の方針を執る必要あり」との旨の密電を發した

政友十ケ條の新政策

（東京五日發國通）政友會は五日の幹部會で左の重大新政策大綱を決定した

一、經濟中心の財政と財政の鞏固
二、産業中心の通貨政策と低金利の徹底
三、農産物價の引上げと肥料電力の統制
四、日滿經濟の提携
五、自主外交と赤化防止
六、滿洲及び南洋委任統治領を第一線とする國防
七、行政機構の改革と地方自治の强化
八、選擧法の改正
九、過激思想の徹底的取締と日本精神宣揚
十、精神教育の擴充と教育制度の改革

晴雲ただよふ

歐洲の政局（一）

海軍大佐 關根郡平

□

現今歐洲には國際聯盟を樞軸としヴェルサイユ條約を維持して行かうとする諸國と該條約を破棄若くは改訂しようとする諸國とが相對峙して居る、前者はヴェルサイユ條約に依つて新に國を興した波蘭及チェッコ、スロヴァキアの兩國と領土を擴張して佛蘭西白耳義、ユーゴースラヴィア及羅馬尼の四國であり、後者は戰敗國として賠償金を拂つたり、領土を失つたりした獨逸、墺多利、匈牙利、及勃牙利の四國と、戰勝國ではあるけれども四國の情勢に制せられて講和會議で充分自國の希望を貫徹することが出來なかつた伊太利とであつて、英國は此の間に處して歐洲に再び戰前の獨逸のやうな强國が出來ないことを希望するので時の情勢に應じ臨機應變の態度を採つてゐる

□

佛蘭西はヴェルサイユ會議の際領土を來茵河畔迄擴張して獨逸から鐵と石炭の產地を奪ひ、之を永久に復興不能の狀態に置かうとしたが、英國は傳統たる歐洲の勢力均衡政策を策々舉じれと手を握つて之を妨害したので目的を遂せず爾後チェッコスロヴァキア羅馬尼及ユーゴースラヴィアの三國卽ち小協商國並に白耳義及波蘭の兩國と結んで對獨包圍政策を實行して居るのである併し佛蘭西はヴェルサイユ會議の際英米と同盟して安全保障を得ようとしたと傳へられるが、現在でも英米と提携しようとする傾向がないではない殊に之は左黨政治家の間に濃厚である

サイモンズ氏に從へば由來佛蘭西は英米から親まれると對獨壓迫の手を緩め、疎まれると獨に辛く當ると云ふことであるが、實際英米と離れた場合には波白以下の小國に益々接近する。是れ卽ち佛蘭西が聯盟を護り立てようとする所以であつて、同國の軍縮案が常に安全保障問題を中心として居るのも之が爲である

露佛の關係は如何かと云ふに日露戰爭當時には露佛同盟條約が存在して居つたが、之は一八七五年頃獨逸に對佛再戰論が盛んであつた際露國を懷柔し、獨逸の背後を脅威する爲に佛蘭西が露國に投資したのが動機となつて、兩國は漸次政治的に接近し、遂に同盟關係が成立した、

世界戰爭後佛蘭西は波蘭を助けて蘇聯邦に當つたことがあるけれども、一九二二年獨蘇兩國の間にラッパロ條約が結ばれると云ふ神經を惱まし俄に蘇聯邦に秋波を送るやうになつた、夫の不侵略條約の締結も獨蘇接近を妨げるのが眞の目的であらう、何處迄も自己本位たるを失はないのは蓋し止むを得まい

入札

需要處（六日）

△金庫（竹內式六七號）二個 七〇八圓〇〇 熊平商行
△鐵製こう寢臺、五臺 二八〇圓五〇 權太商店
△三號書類戶棚、二個 五三圓〇〇 山葉洋行
△測量杭、五百本 三五九圓〇〇 山縣商會
△同、一千本（二寸角長さ二尺白松材） 一一八圓〇〇 同
△標杭（一、五寸角長さ二尺）二千本 一一二六圓〇〇 同
△藁布團、十五枚 八一圓〇〇 品川洋行
△ビールコップ（丸型、中）一五〇個 一五圓〇〇錢 大華藥業公司
△ボール（測量用）二〇本 一三圓六〇錢 水上洋行
△麻製卷尺（五〇メートル）一〇個 三〇圓〇〇錢 伊藤商行
△竹繩（五〇メートル）三〇本 七五圓〇〇錢 水上洋行
△測量旗（赤れ五〇m×六〇cm）一五〇枚 三九圓〇〇錢 內田洋行
△ボール測量用 一〇本 一一圓〇〇錢 伊藤商行
△ボール測量用（三メートル）一〇本 一一圓〇〇錢 內田洋行
△開繩（一〇〇M）一〇本 二三圓五〇 內田洋行
△同（一〇〇M）二六本 六一圓一〇 水上洋行
△マーク（銀臺七寶入紙箱付）一七〇 三八圓七六 丁子堂
△竹繩（五〇M）九本 一二圓五〇 水上洋行
△ラフ紙一六切、一五、〇〇〇枚 二〇圓七〇 北原紙店
△佈告文、五〇〇枚 二三圓〇〇 成文印書局
△感光紙（五〇本入理研用）二箱 一〇五圓〇〇 水上洋行
△滿洲國郵票表、一、〇〇〇部 一七〇圓〇〇 双葉洋行
△招待狀、三〇〇枚 一〇圓九〇 世界堂
△ビラ（ロール紙）五〇〇枚
△プログラム、一、〇〇〇枚 一七圓五〇 同
△揮發油假請求票、五〇〇冊 一八圓〇〇 双葉洋行
八〇圓〇〇 近澤洋行

◎礦用度課落札（七月四日）

△冬服地、一二、〇〇〇M 三四、四八八圓〇〇
△夏服地、一二、〇〇〇M 五九、六〇〇圓〇〇 日本毛織代伊藤洋行
△冬服地、一二、〇〇〇M 七七、四九〇圓〇〇 同
△低壓汽罐、一臺 一、六四五圓〇〇 進和商會
△トラック、ホルスター、スプリング、五百個 一、四五〇圓〇〇 三井
△カップラー、ドラフト、スプリング、四百個 二、二二〇圓〇〇 三菱
△カップラー、ドラフト、スプリング、二百個 一、五九〇圓〇〇 三井
△トラック、ホルスター、スプリング、四百個 一、六六八圓〇〇 三菱
△復式ロール機、一組 一、三二〇圓〇〇 三菱
△粗粉精選機、一組 六八〇圓〇〇錢 同
△鋼板、一五枚 一、二九四圓四二 進和商會
△ラバー、コンベヤー、ベルト 一卷 三、九二二圓四〇 古河電氣
△角鋼、四三五本 二、五七四圓六〇 大華電氣
△鋼板、三〇枚 一、六九三圓五五 大信洋行
△メーンロッド、一〇本 一、六四〇圓〇〇 福昌公司
△スタンドパイプ、一〇組 六、〇〇〇圓〇〇 大連鑄造所
△軟鋼丸、二萬本 一、六九六圓〇〇 進和商會
△トランス、ミッション、四輛分 六、九八〇圓〇〇 三井
△フリクションクラッチ、四輛分 六、七四〇圓〇〇 三井
△エヤーブレーキ說明書、一、〇〇〇部 二、〇〇〇圓〇〇 滿日
△軟鋼丸、五萬本 三、九二〇圓〇〇 原田組
△轉換枕木、四組 一、六二〇圓〇〇 大機
△ヘルト、三萬枚 一、二〇六圓〇〇 伊藤
△ズック、六萬枚 一、四二八圓〇〇 近商組
△麻袋、四萬枚 五、九二〇圓〇〇 増井
△硅素鐵、一萬キログラム 二、三八〇圓〇〇 三井
△バランシングワイヤ、ロープ、七二〇M 二、五七三圓九八 福昌
△保溫劑（十萬） 二、九〇〇圓〇〇 福華
△プリストル、一〇〇箱 一、二六〇圓〇〇 近商組
△車軸、二千兩六〇〇石 一三、二〇〇圓〇〇 出光商店
△平鋼、二〇〇本 三、〇二圓〇〇 鳥羽洋行
△繼目無鋼管、五百本 三、五〇〇圓〇〇 三井
△スチール、タイヤ、一四〇個 一一、二一〇圓〇〇

工事入札

△新京列車ホテル風呂場設備工事 七日入札
△南新京驛新設に伴ふ驛本家其他新設工事 九日入札
△滿家屯驛貨物倉庫出入口驛改良工事 九日入札

新京日日新聞社 營業部 電三三〇〇番

景品付 中元マーケット

期日 自七月七日至七月十一日 五日間
場所 滿電新京支店陳列賣場
景品 現金ヲ買上參圓每ニ抽籤券一枚宛ヲ渡シマーケット終了後十二日午前十時ヨリ警察新聞社立會ノ上嚴密ナル抽籤ニ依リ左記景品ヲ贈呈ス尙一圓以上拾圓マデ以上拾圓增ス每ニ現金御買上ニ限リ外國製高級粉末石鹼壹ケ宛抽籤券ニ添ヘ洩レナク贈呈ス

一等 置時計 壹個 四〇、〇〇
二等 滿博見物往復パス 壹枚 二三、八〇
三等 電氣時計 壹個 一八、〇〇
四等 電氣スタンド壹本宛 五本 六、〇〇
五等 滿博畫間入場券一枚宛一〇〇枚 一、〇〇
滿博入場券ハ一萬圓景品付

電化！文化!! 利用!!
スバラシイ大賣出シデス
御散歩旁々是非共御越シ下サイオ待チシテ井マス

皆樣ノ滿電

御買上金ガ半分戻ル

七月一日ヨリ

一品一券
末字合セ
シ戻割額半
中元サービス大賣出
中谷時計店
日本橋通り 電話三八五四番

1 一品毎ニ抽籤券一枚ヅヽ進呈
2 當籤番號ハ抽籤券番號ノ末字ヲ抽籤ノ上發表（彩票ノ末字ト同ジ）
3 抽籤ハ七月十六日警官ノ御立會ノ上當籤ヲ決定
4 即日新聞紙上ニ發表

デマ日五午

シ催ノ元中ルア味興

七十名の採用に千を越ゆる應募者
稅關職員の採用に現れたる意表外な新京景氣

滿洲國財政部に於ては既報の如く稅關職員の採用募集を行つた處採用人員日本人七十名滿人三十名に對し應募人員は日本人千名、滿人四百名の多數に昇り當局では目を廻してゐるがいよ〱來る九日新京商業學校に於て試驗を行ひ採否を決定する事となつた、當日は午前九時より作文、算術、英語の學科試驗をなし、十三日口頭試問を行ふ筈である、なほ受驗者は前日迄に一應專賣公署に出頭財政部人事科に於て受驗票を受取られたいと

切手の賣揚げ
昨年の五、六倍に達す
こゝにも見る人口の膨脹ぶり

新京の著しい膨脹に比例して月々增額して行く新京郵便局の切手賣上高は素晴しいもので六月中賣上統計を見ると驚く程の巨額に達してゐる、一ケ月の總賣上四萬二千圓、この内本局賣上二萬四千圓、三笠町、日本橋局及市内各所の賣上一萬八千圓で、これを種類別に見れば三錢切手が斷然多く三萬八千枚、次が葉書の二萬三千枚、二錢切手二萬五千枚、五厘、一錢、一錢五厘、四錢切手は各一萬三千枚で、昨年の今期と對照比較してみると約五倍乃至六倍の增加を示してゐる

匪賊の巢窟へ討伐示威行進
范家屯署の備へ

范家屯をさる南方二十五支里伊通縣境景家台附近は地勢の關係上匪賊が集團し且つ根據地として每年高粱繁茂期を控へ同地帶から范家屯署管内を襲擊し

「被害」を與へるため軍當局でも同地に下士以下〇名を分駐せしめてゐたが、數日前一行は引揚をなしたので范家屯署としても附近滿洲國警備機關と連絡協議並に地勢の研究をなし且つ示威を兼ね情報を得る目的で高橋署長指揮官となり部下二十名の騎馬隊を組織し去る四日午前五時范家屯を出發尖兵を附した戰時行軍の隊形をとり東平頂山から陳家屯、楊家屯、馬家屯、小八家屯を通過し景家屯に到着し、村長、自警團長、警察、中隊長を召集し本夏の治安維持に關する打合せをなした後景家台から滿龍泡、張家粉房通過し新開河に沿ひ李家窩堡、和家屯と各地の地形を偵察し確實なる賊情を得て午後二時一隊は意氣揚々と歸署した、同地部民は事變以來有產者は匪賊の

「襲擊」を恐れ殆んど避難しこれがため自警團員は昨年十二月以來給料不渡の狀態で、部民は一隊の出動を見ていづれも嬉々として迎へ我が日本警察に心から信賴してゐることろがあつた

けふ午後一時四十分 歩兵隊が來京

七日午後一時四十分着列車で歩兵第〇〇隊第〇〇隊の將校以下〇〇〇名來着南嶺の兵營に入る

赤痢防止の講演會

赤痢の發生數は日に〱增加するので、これが防止策として新京消防隊では滿鐵衞生研究所から田中文侑氏を招聘し赤痢の發生防止講話を左の日程で行ふことになつた

六日、寶町小學校講堂で四年生以上

七日、西廣場小學校、女學校

八日、商業學校、中學校

ヤマトホテル テイールーム 改築で休む

新京ヤマトホテルではテイールームを增改築のため七日から暫く閉鎖することゝなつて一品料理の調進も休むそうである

新京治安維持會 近く成立せん

中央治安維持委員會の決定に基き各省及び各縣は高粱繁茂期を前に控へそれぞれ地方委員會の組織を進めてゐるが滿洲國首都新京警備の大任に當る新京警備司令部始め日滿警備各機關においても新京及び長春縣全部を對照とする新京治安維持會の組織を進めてゐる、未だ組織大綱の決定を見ないが本委員會の他地方委員會と異る點と目せられるは首都を包含して特別の任務に服し、當該警備機關中には師團長の上席たる警備司令官が在るの爲これを中央委員會直轄の特別區域とし豫算關係に於いてのみ省委員會の支持を受ける點で近く各機關よりの委員の選任を見これが決定をなす筈である

傷病兵來京

六日午後四時着列車で吉林より傷病兵一名來京新京衞戍病院に入つた

アプトン博士の荒唐無稽の反滿講演
手にとる如く反滿がわかり滿洲國極度に憤慨

問題の男アプトン、クローズのアメリカに於ける言動に關しては滿洲國外交部に於て既に彼の執筆せる反滿侮日の諸論說等資料が集まつてゐるが六日外交部某要人宛に在米友人より彼がワシントン大學生二千名を前にして爲して荒唐無稽の反滿講演内容を報じて來たので政府當局では今更の如く激昂してゐる、右書翰によれば昨年夏事變後ワシントン大學の學生二千を前にして講演を爲したがその中で「余は今度滿洲に於て日滿兩國の大官連に叩頭平伏して歡待された」と冒頭し

最近二十年間よりも滿洲が遙に混亂してゐる事を發見した、これは日本人による支那警察の破壞に起因するものである、新京で各總長を廳舍に訪問したが殆ど例外なく不在であつた（事實はその態度の不遜より官廳訪問は絕對的に拒否されたものである）自分は妾宅で一總長と會見する事が出來たその時總長は「日本人がピストルを突附けて自分達が仕事をするから働く必要がないと脅迫された」と語つた

と言語道斷な反滿侮日の言を列ね結論として

アメリカは暴力に基く外交は斷乎排すべく既存條約の蹂躙される場合アメリカの日本の領域内に踏み入るの已むなきに至るべしと盛に日米戰爭熱を煽動したものである、當局ではクローズが若し今後とも極東各地に於て態度を改めぬ時は斷乎彼の假面をはぐと激昂してゐる

御守札を持ち皇軍慰問老婆來る
思ひ叶つて嬉し淚

滿洲事變勃發以來一年有半戰火の巷と化した北滿の曠野にあつて轉戰よく我皇軍の武威を發揚した將兵達に對して心からなる淚ぐましい慰問の言葉をかけなほ將來國家の干城として活動せねばならない大切なお方にあやまちが無い樣に神の御守護をと要を思ふ一心から女の身でありながら六十八歲の老体を引つさげて然も莫大な自費を投じて去る六月十一日渡滿し大連を振出し沿線各地を廻り六日午前八時來京し約三千の御守を持參し直に軍部に其の旨を申出た感心な老姿がある、この老婆は鳥取縣西伯郡春村字小濱寶善院住職林原教春（六六）さんであるが其教春さんは記者に語る

寶善院の御守は勿論高野山延命寺、四國山等の御守數萬を持參して來ましたが軍隊側の許が出るか否かと心配してゐました、若しお許しが出ずに手渡出來ない樣なれば生きて再び歸るまいと固く決心して來ましたが幸思ひがかなつてこんな嬉しい事はありません私はもう何時死んでも思ひのこす事はありませんこれで安心して死ねます

準決勝で佐藤クロフオードに惜敗

〔ウインブルドン五日發國通〕全英庭球試合準決勝は愈々五日佐藤對クロフオード。コーシエ對バインズの試合舉行されたが佐藤選手は左のスコアーで惜敗した、斯くてクロフオードはバインズと選手權を爭ふこととなつた

クロフオード	六―三、六―四、二―六、六―四	佐藤
バインズ	六―二、八―六、三―六、六―一	コーシエ

飛行機の爆音を消す
驚異的發明完成？
研究者は我無名の靑年發明家

〔東京六日發國通〕飛行機の爆音を消す研究は各國共競爭的に行はれて居たが、我無名の一發明家によつて驚異的發明が將に完成されんとして居り注目されて居る、發明者は鳩原梅治君で同君は消音の研究に六年を費したもので、陸軍航空本部では同君の研究完成を期待して居る

滿洲國に於る治安恢復の實況（二）
總務廳次長　阪谷希一

次に滿洲國政府として、既往一年有餘に亘り、治安恢復の爲に如何なる努力を拂つて來たか、又その效果が如何にあらはれて來たかと云ふ事を各關係部局に就し言つて見たい

先づ軍政部及民政部警察の活動については、日本國軍と協力して、或は北滿に或は東邊道に、或は熱河に、所謂匪賊討伐に從事せる以外客年の秋、淸鄕委員會の設置を提唱して、軍政部が中心となつて之を組織した、即ち匪賊の討伐、招撫、歸順、其他之に伴ふ行爲を敏速に時を失せず處理する機關であつて、中央淸鄕委員會、各省淸鄕委員會、各縣淸鄕委員會と云ふ樣に中央より末梢機關に至る迄、統制連絡ある機關となし、大いに努力して來たのである

民政部警察方面の施設に就て云へば

（一）警察官の素質改善　警察官の幹部養成機關を中央に設置し、既に先般六十名の卒業生を出し、近く更に百名を養成することになつて居る、又警察官中優秀なるものを選拔して日本に留學させて居る

（二）警察官の待遇改善

（三）警察官の統制

（四）國境及海邊警察隊の設置

（五）警務指導員の分駐

等により匪餘の爲に往々にして匪賊と化するを防ぎ、統制連絡關係を改善し、不逞分子の入國、武器彈藥の大量なる密輸を防止し又は威力を發揮する樣指導する等多大の努力をなし來つたのである、尙此外補充制度たる自衞團の改善補導、保甲制度の採用等に意を用ひて來た

尙此の他各種救濟事業、例へば良民の止むなく匪賊化したものに對してはこれを土木事業に從事せしめるとか、又は歸農せしむる事に盡力してやると共、生活の根據を與へ安定せしむると云ふ方にも力を竭したのである、斯くの如く軍、警方面より一致協力して治安の恢復に努力した結果、著しく改善の跡を示して來た次第である

今之を民政方面、交通方面、文教方面に現はれた結果より云ふならば、大体次の如き成果を獲得した

先づ民政方面に就いて云へば、治安の恢復に伴つて地方各縣には縣參事官及屬官が殆んど大部分の縣公署に入つて縣治の實績を擧げて居る

次に財政關係に於ては

（一）稅金、徵收の狀況に治安關係の良否は極めて明瞭に現はれて來た、勿論此處に云ふ稅金とは内國稅の事である、財政部に於ては全ての稅捐局を大體次の如く三種に分類して治安狀態の反映を見てゐる、即ち今之を財政部の調査によつて見ると

一、毎月の徵收額を正確に送金し、監督廳に於て完全に統制し得る稅捐局を甲とし

二、毎月の送金は正確ではないが兎も角徵收事務を取扱ひ居る稅捐局を乙とし

三、消息全く不明の稅捐局を丙として

之等の改善の狀況を見ると次の如き相貌を描いてゐる

	大同元年九月末	同十二月末	大同二年四月末
甲	二九	七六	八四
乙	三四	二四	二一
丙	七八	四二	三七

右の中奉天省の如きは、最も成績顯著で元年九月末、甲は僅かに七局に過ぎなかつたが本年四月末には三六局に激增し、丙が二十局もありしものが皆無と變し、僅かに乙二局を殘すのみとなつた

（二）次に中央銀行關係に於ては

滿洲國領域内の中央銀行分、支行の總數は分行四、支行九十五、辦事處十六、合計百十五である、而して治安の良否より各支行の開業、休業の數に著しい增減を示す次第である

大同元年十二月に於ける狀況は

開業銀行數　六九行

開業不能即ち閉店數四八行

であつたが大同二年現在に於ては

開業支行數　一〇三行

開業不能數僅かに　一二行

と云ふ狀態で如何に治安が改善されたかが明瞭である

淺岡信夫一行 昨夕撮影に來京す
『東亞に明けゆく』撮影準備に

さき松竹は城戶、六車兩氏の來滿により愈よ積極的に滿洲に乘出す事に決定近く新京に支社を設置する運びにまでなつたが、今回日活でも滿蒙班なるものを組織し、國家的見地よりニユースに、實寫に、國民視聽の的滿洲の實狀を紹介すると共に日露戰役前後にかけて活躍した志士や參謀本部の將士の生きた行爲をそのまゝ映畫に現はそうといふ軍部後援の「東亞に明け中く」を撮影する下調査の爲滿蒙班長淺岡信夫氏及同班企畫部長近藤潔氏は六日午後七時九十分着來京することとなつた

通信會社の前途洋々たり
株式應募者殺到

日滿合辦通信會社では既報の如く去る一日より株式應募者の受理を開始したが其の狀況について六日鹽澤少佐は左の如く記者團に語る

通信會社の株式募集は先月末以來積極的にこれを行ひ去る一日より四日迄を申込期間として受理を開始したが其結果三日迄の成績は内地の圓單位の應募數は七百二十八萬株で四日迄には八百萬株を越えてゐるものと思はれる、滿洲國内では十萬株を募る豫定で大々的募集を行つた處三日迄には八十萬株に達し締切迄には優に十萬株を越えるものと想像される、斯くの如く豫想の何十倍といふ申込があつたのでこれの整理に當時者は非常に苦心してゐる、最初滿洲國の財政當局としては滿洲國人の應募を非常に危んでゐたが、此際一般に株の精神を吹き込むといふ見地の下に困難とは思ひつゝ十萬株募集計劃を立てた處意外に多く通信會社の前途洋々たるもので樂觀出來ると思ふ今後も此の分で行けば滿洲に於ける通信事業の發達に貢獻する處多大なるものがあらう

寄附

滿電伊藤添治氏は今回令息が札幌へ轉學に際し西廣場小學校父兄會へ金一封を寄附した

吉凶禍福

△新京高砂町二丁目六北村積義氏長女嘉寸さん二十六日出生

△新京梅ケ枝町三丁目二〇多田敏男氏長女朗子さん四日出生

△新京入船町四丁目二七井手勝氏二女和子さん十七日出生

△新京日本橋通八天聚棧止宿福島象松氏、三日午後十時死去

△新京東三條通七福澤梅吉氏孫建一さん、四日午後四時死去

△新京日本橋通七二奧一氏長女嫩さん、五日午前十一時死去

傳染病日報

赤痢　益澤療原利雄（二二）同范家屯中山ハジメ（三四）同富士町宍戶今（五二）同日本橋通り五百旗頭アヤ子（四二）同羽衣町米井和良（五二）疱瘡新發屯泉ヒサ子（二二）腸チフス新發屯高林俊三（二六）同東一條中山義忠（一八）同室町高柳アヤ子（二二）同羽衣町高林嗣郎（三〇）猩紅熱東五條通り柳田マキ（一六）計十一名

一、患者總數（累計）三九名

一、現在患者數一三五名

天氣と氣溫

けふの天氣南西の風曇り驟雨模樣、六日の氣溫最高三十一度、最低二十三度三

廣告

近日某座開演

巴うの子

番外餘興　都々逸、米山、博多節、追分　流行小唄、其他、數番

巴うら子　巴うの子　巴うの奴　佐久間大伍　巴まり子　村田道子　巴小うの子

◎七日より三日間土曜日曜は晝夜上映

松竹下加茂特作、柳川眞原作脚色、飯塚敏子、菅原秀雄、川京子、澤井三郎、坪井哲共演

時代映畫　兄貴

ゼームス牧脚色原作、池田忠雄、田中絹代、岡讓二、水久保澄子共演

現代映畫　非常線の女

松竹共營　長春座

食道樂　千鳥　電二〇二八

競賣期日公告

左記表示ノ不動產ハ上田智龍所有ノトコロ抵當權者ヨリ申立ニ因リ競賣ニ付ス依テ登記簿ニ記入ヲ要セザル不動產上ノ權利ヲ有スル者ハ其債權ヲ申出ヅベク又利害關係人ハ競賣期日ニ出頭スベシ競賣ヲ爲スベキ執達吏職務執行者中村與作

競賣期日　日時　昭和八年七月二十四日午前九時　場所　在新京日本總領事館

競落期日　日時　昭和八年七月二十五日午前九時　場所　當總領事館

最低競賣價額金

昭和八年七月五日

在新京　日本帝國總領事館

目錄

新京南滿洲鐵道附屬地祝町二丁目十二番地ノ四及ノ五宅地二百四十坪所在

一、煉瓦造瓦葺平家建　一棟

建坪九十六坪二合七勺八才

以上

テイルーム閉鎖

增改築工事ノ爲本日ヨリ當館テイルームヲ閉鎖致シマス從ツテ當分ノ間一品料理ハ調理致シマセヌ

昭和八年七月七日

新京ヤマトホテル

森永ミルクチョコレート

よい菓子を安心して買へる店　森永ベルトライン

陣中美談

一身を犧牲に

中隊の危急を救ふ二勇士

志道部隊　歩兵上等兵　宮川政江　同　一等兵　山村辰次

昭和八年三月五日朝陽地附近の戰鬪に於て第三中隊は水金德兵營を攻略すべき聯隊命令を受け、之が攻擊を開始するや敵は堅固なる兵營圍壁の銃眼、及び其の東方圍壁並に其の中間堤防に據り、我に猛烈なる十字火を浴す、時に右兩名は第一小隊擲彈筒手として敵彈雨飛の中に在りて勇敢に行動しありしが中隊更に攻擊前進して兵營城郭壁東北角に近接するや、敵は其銃眼より更に猛射を加へ一時前進困難に陥る、茲に於て小隊長は圍壁銃眼に據る敵を擊退すべきを命ず、兩名は直に圍壁内の敵に猛射すること約三四十分遂に之を擊退し小隊の危急を救へり然るに尚ほ兵營内には約三百五十名位の敵ありて頑強なる抵抗を試みつつありしを以て、更に之を射擊すべきを命ぜしに彈藥既に盡きて如何ともすべからず、茲に於て中隊長兩名に對し彈藥を補充し更に射擊を命ず、時に敵彈は益々猛烈にして死傷續出し敵彈縱橫に飛來せるにも拘らず兩名は勇躍其任に就き何等掩護物なき畑地を疾走して後方約二百米より相協力して擲彈筒彈藥一箱を運搬し來りしを他の擲彈筒手に分配して敵に對し猛射を加へ遂に敵をして退却の已むなきに至らしめ中隊爾後の攻擊を容易ならしめたり

如斯は其行動剛膽無比よく中隊の危急に對し一身を犧牲にして之を救はんとする烈々たる犧牲的精神によりて、始めてよくするところ眞に武人の龜鑑たり

爆藥を頭上に　敵前河中に身を躍らす

工兵第〇〇隊　陸軍工兵軍曹　杉田源兵衛　同　上等兵　田村智

昭和八年四月十九日より同二十一迄部隊「歩兵一小隊（輕機二）を附す」は蔡家庄附近より偏涼汀附近灤河の徒涉場の破壞及偵察を命ぜられ午前六時三十分永平出發し敵中深く侵入する爲め小行李器材を馬六頭に駄載し道路を避け岩石地帶及地隙多き山脚を縫ひ敵に遮蔽しつゝ幾多の困難を排除し敵の警戒網を潜り蔡家庄擦子山及釣魚台附近敵前至近の距離に到る此時前岸敵陣地前には數艘の舟あり敵は時々之に依り渡河し來るを以し之を破壞するにあらざれば任務を遂行するを得ず灤河は水深二米流れ速く且河幅約七、八十米なり

此の時右二名は前後二回に亘り敵の警戒嚴重なるに拘はらず夜半飢寒きに裸體となり爆藥を頭上に杉田軍曹は日本刀を背に拳銃を首に結著け勇敢に灤河を穩密に橫斷し敵前十四、五米の舟に近接し敵の射擊を受くるも意とするなく爆藥に點火し舟中に裝置し轟然爆發を見屆けたる後河中に身を躍らし彈丸雨注の中を悠々として歸還し能く其任務を全ふせり

此の勇敢且沈着剛膽なる行動は能く爆藥を抱きて死地に投ずるの兵科の本領犧牲的精神の發露にして實に軍人の龜鑑として萬の模範たり

分隊長の奇智

よく敵前渡河に成功

工兵第〇〇隊　陸軍工兵軍曹　尾松義盛

四月十三日午後十一時尾松軍曹は中村小隊の分隊長として神代支隊に屬し永平府夏官營に在り小隊は馬家哨東側青龍河橋梁の補修を命ぜられ尾松軍曹へ先行を命ぜらるゝや夏官營、馬家哨間約六粁分隊長は常に穩密々々と＝注意＝し圍子山附近の敵に對し其行動を秘匿し先頭に在りて部下をして極めて靜肅に前進せしめ馬家庄に達す時に午前二時、對岸大橫河庄には敵あり、犬の吠ゆる聲、馬の嘶く聲、懷中電燈の點滅等頗る喧噪なり敵前約二百米の橋梁を小隊長と共に偵察するに敵に近き側の水深最大の一橋梁破壞されあり支隊の到着二時間を餘さず而かも附近に徒涉場なし此の時奇智に富める勇敢なる分隊長は「小隊長殿苦力を大勢使役し大聲にて談話せしめつつ補修作業を實施せば必ず敵を欺騙し得べし」と茲に於て小隊は馬家哨苦力を使役し丸太、高粱等の材料を運搬せしめ著々作業は進捗す此間分隊長は苦力に大聲にて談話せしめ且自らも支那語にて指揮し兵は一語だに日本語を發せしめず全く支那人の作業の如く裝へり依つて前面の敵は全く覺知せず午前三時半橋梁は野砲を通し得る如く完成せり、午前四時支隊は到着し暗夜に渡河を開始するや敵は始めて日本軍の來襲を悟りしものの如く小銃、機關銃を亂射するも及ばず南方に敗走し少隊の僞騙架橋は其事成功せり、松尾軍曹の奇智の宜に適し眞に敵の＝意表＝に出でたるものにして且敵前至近の位置に在りて勇敢積極的なる動作は平素修養鍛錬の結果にして幹部の取て以て範とすべきなり

白の態度として聊か物足らぬ

（五十四）　黒頭巾評

白「十二」曲り、黒「十二」と頂け、白「十三」黒「十四」白「十五」黒「十六」白「十七」黒「十八」となつて黒を安心させたのは、白の態度として聊か物足らぬ所であつた。

これは矢張り、前回の說明通り白（い）と頂けて變化に行かねばならぬやうであつた。

それから、黒「十二」と飛び頂ける手を、初心者は能く「十三」とクズンだりするのであるが、そう言ふのは緩くては行けない。

といふのは、そこで、色々と趣向を凝らす機會を白に與へるからである。

例へば、白（い）と頂て黒の樣子を窺ふとか、或は（ろ）と斜走して黒の逃げ具合を見るといふ風に輕く捌かれて、大概は面白い結果にはならぬ。

クズムなんて筋はある特種の場合に限るもので、こういふ時に用ひるなぞは、至つて調子の脆い話り白へは何の響きも與へない愚手となるのであるから能く心得て置かれたいものである。

二子を捕獲

そこで、白「十九」とドつた其の意味は、次に、白「二十一」と黒「十二」の一子を抛へ行く手順になると、黒は（は）と突張つて置かなくてはならぬ。

すると、白には（に）と斜走して黒に（ほ）と應酬させる手も先手で利くし、又隅の方へ（へ）と打ち込んで行く筋なぞも有效になるのである。

で、黒は「二十」と、確に白の二子を捕獲したのは結構である。

黒に「三十」と、（三）「十七」の二子を取られては、白も（に）と斜走する手は後手になるから打てぬ。

狙ふ策戰

白は轉じて「二十二」と覘つて行つた。

それを、黒「二十二」と尖み付けて、白「二十三」と交換したのは面白くない。のみならず、そこを手抜きして「二十四」と左邊へ開いたのは、考へものである。

黒「二十二」はこの場合、（と）と尖んでゐる方が良い。そうして、（ち）の膨けと、（り）の引き出しを狙ふ策戰である。

それを「二十二」と尖み付けて、白を「二十三」と立たせては第一白を强化させた許りではなく中央部への進路へ障害を來たし、剰へ自陣の弱味を感ずる結果を招いた事になる。

遠方へ繰り出す

黒「二十四」は此の場合（ぬ）と尖んで、右上隅を安定さし置くべきである。

すると、後で、黒は（り）と尖んで黒（六）の一子を引き出す筋が脆いものになる。

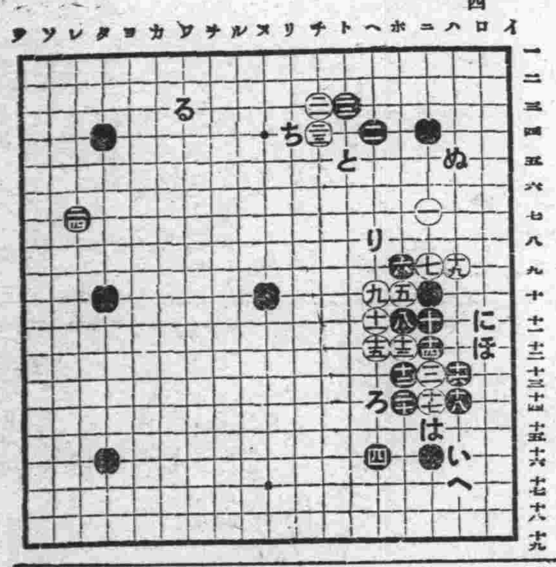
それを、「二十四」と遠方へ繰出したのでは、何時か白から攻め立てられて、取られない迄も非常な損失を招いて、黒（り）の引き出しなぞは思ひも寄らぬ事になりさうである。

黒同じく手拔きをするとなれば（る）の方面へ開いてゐる方が未だ良かつた。

圍碁新手合（四局の三）

三段　石塚行誠
七子　田中定吉

九　ヘノ九
二十　ホノ十四
二十一　チノ三
二十二　トノ三
二十三　チノ四
二十四　レノ七



海の外から

□獨逸の新怪速ロケット

獨逸ハンブルグの技術家ズッカー氏は此の程新怪速長距離用ロケットを創案完成したが該機は二萬三千米の上空に僅々十五分間で滑走到達し得べく十二個の補助ロケットは時速一〇〇〇キロ米ー（約六二一哩）ーのスピードを出すと云はれてゐる、尙機械の大きさは全長十六呎一〇〇キログラムー（約二二〇封度）ーである

□無音無煙の野砲

近代の科學的兵器は各國共夫々秘密裡に種々生み出してゐるが、最近伊太利には無音無煙の野砲が同國砲兵將校デリニー、スゲフー兩氏に依つて發明された、即ち七七ミリの野砲に特殊の裝置を施したもので既に實驗に成功し、軍事上畫期的の發明とされてゐる

□米國婦人の迷信拘懷率

コロンビヤ大學教授で米國心理學界の權威オーティス、カルドウエル博士は過去五ケ年間各種階級の米國婦人三千名に對して迷信拘懷の有無を檢査した所九十八パーセントは迷信家なる旨斷定を下した

□質問に答へるロボット

最近ロンドンの目拔き場所に吾がもの顔に役目をしてゐる鐵道省專屬の案内ロボットは乘客の質問に對して受持驛だけの列車發着時刻を明瞭に答へる便利重寶な仕事をしてゐると

□名案の硝子張り教會

米國ペ州に在つて百年の歷史を有つ舊敎派ユーセー教會は此の程禮拜堂全部が硝子張りに改められた、理由は信者來集の場面を行路の人に見透さして宗教心を刺戟するに在ると

新刊紹介

△明德論壇（七月號）卷頭言に次はシベリア、永井柳太郎氏の昭和維新の大業實現に努力すべし、相馬由也氏の五月編くなつた京大問題、山田武三氏の落日の下に喘ぐ既成政黨等々一部金十錢、東京芝田村町明德會出版部

△漢詩の手引（六月號）詩の體裁と排律詩の拔萃、詩法、質疑應答、漢詩講話其他會員に頒る名古屋市東區小川町雅聲社

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	一〇八	チヌ	二五
小鯛	三六	マグロ	八〇
カツヲ	三四	ニベ	八
ヒラス	一七	サハラ	三〇
スヽキ	二〇	サバ	一三
星カレ	二〇	ヒラメ	一二
マナカツヲ	二六	太刀	八
トビウヲ	二二	メバル	四
ムツ	一八	アコウ	三五
グチ	八	金頭	六
フカ	二〇	赤エイ切	一〇
タコ	三五	イカ	九〇
車エビ	六〇	カニ	六
ハモ	二六	アナゴ	四〇
白魚	二五	アワビ	五五
蛤	八	シジミ	五
カマボコ	一八	カレイ	八
ツン	三〇		

東省實業株式會社駐在所

新京日本橋通

（電話二五八五番三一三八番）

金儲　投資

株

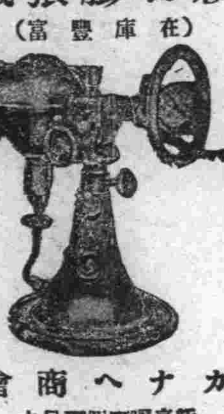
短期現物賣買　利殖

乞御用命を！

株の御相談は大阪證券へ

新京日本橋通四九
大阪證券賣買出張所

本社大阪市東區北濱一丁目　電話三八八五番
電代表本局二一二七番
滿洲總支社奉天宇治町一七番
滿洲取引所取引人　大阪證券賣買株式會社
電日長四〇六七番



穀物膨張機（富豊庫在）

小資本デ出來ル金儲ケ

早ク買ツテ早ク御儲ケナサイ

カナヘ商會
新京曙町四丁目九
〔電話三七五〇番〕
工場新京富士町六丁目

お待ちかねの
うなぎ
かば燒どんぶり
出前迅速に致します
藪虎
電三四四五

新しき店で御滿足に出來ませんが宜敷！

御料理　美鳥

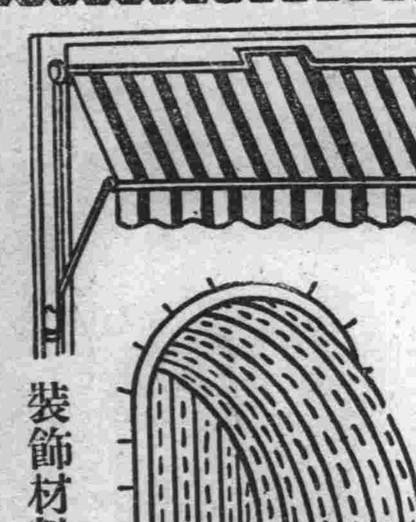
東三馬路五十四號

御中元の御贈答品は是非弊店に御用命下さい

盆提灯も新型物を色々陳列致しました

（ハマキユラー吹けば蠅も蚊も皆死ぬる）

新京日本橋通
平本洋行
電二一五八番



旗、幕、一式製作

裝飾材料ト造花

丸二商會假營業所
新京三笠町四丁目十一
遠東公寓內
電話二四五三番

夏向半衿紐類
縫糸と小間物

新荷着

半衿　帯メ　縫糸　紐類　小間物

京染取次ぎを初めました御用命は御電話で

㋕商店
新京吉野町二
電話三〇九二番

派出派遣婦附添婦會開業

御一報次第派遣致シマスカラ何卒御利用願マス

新京曙町二丁目二七

公認松崎派遣婦會

目下派遣多忙　會員募集

御料理

泰東

富士町二丁目
電話二四七四番

變幻黑船往來

禁轉載上映及上演

（作）寺島柾史
（畫）布施長春

第九十九回

虎穴に入る（七）

傳馬船に置去りされた格之進は奈落だつた。

いつまで經つても、自分を呼び入れてくれぬ武七郎が恨めしかつた。扮裝こそ徒足輕であるが、けふの役どころは武七郎に劣らぬ重要なものであると、獨りぎめにしてゐる格之進だから、それを踏みつけにされたやうで、獨りに向つ腹が立つた。

殊に、けふの談判役磯貝武七郎の介添を内々うけて來てゐるだけではなく、格之進にしてみれば、それに關聯しておのれの用も果したかつたのだ。

つまり、この黑船のうちにあつて、司令官モリエール少將の寵愛を一身にあつめてゐるといふ、江戸の女繪師——今は孔雀のやうな「外妾」の豪奢を極めてゐる山村紫園のお愛に逢ひたいがためだ。いやたんに彼女にあひたいばかりではなく、あはよくばお愛をうばひ返さうといふ一念で左京に代つて武七郎に從つて來たのだから、それが約束とちがつて傳馬船におき去りされたのが、どうしていつまで忍ばれやう。

だから、小一時も待ちあぐんだ格之進は、たまり兼ねてつひに立ち上つた。

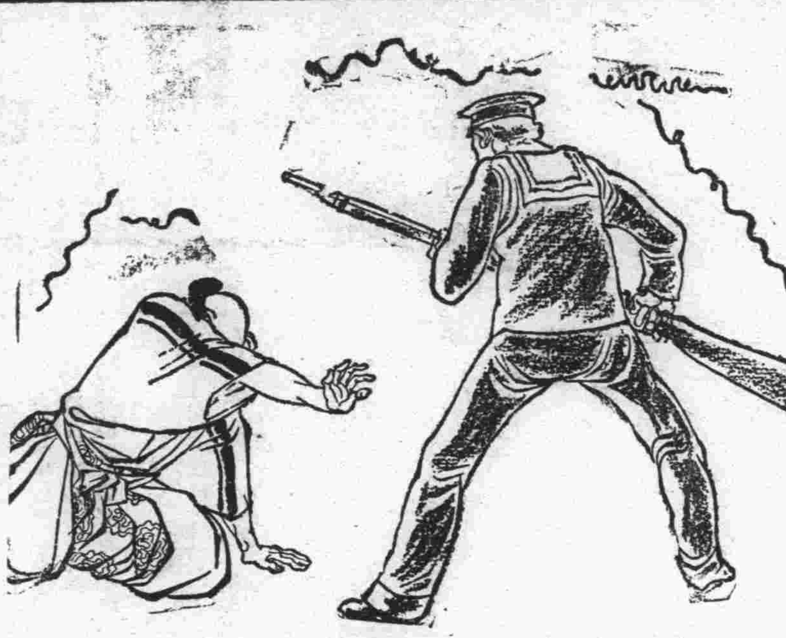
『磯貝どのゝ、安否が氣づかはれるによつて、拙者これより船中へ參つてみる。皆の者はこれに待つてをれ』

嚴しくいひふくめて、そのまゝ梯子を登つた。

他の足輕たちは默つてそれを見送つた。表面同僚の姿をしてゐるが、格之進をやはり上役であると信じてゐる足輕たちには異議はなかつた。

——ふむ、素直な足輕たちだわい。

格之進は、こゝろのうちでつぶやき、躍る胸を押へて甲板へ上つた。



甲板には、さきほどの一隊は姿を消して、たゞ番兵が一人、やはり彫像のやうに立つてゐたが、格之進の姿をみると、いきなりその胸元へシャスポー銃を擬して

『？　？　？……』

何か、大聲にわめいた。

『はい、わたくしは、日本の談判委員磯貝武七郎どのゝ家來の者でござります。決して怪しいものでは……』

格之進は、武士にあるまじくふるへ上り、平身低頭して早口にこたへた。

しかし、その日本語は、だんぶくろのフランス水兵に通じやうはずもなく、赤髭の水兵は恐ろしい眼で見すえて、なほもシャスポー銃を擬してゐる。

『磯貝殿の家來の者でござりまする。どうか御案内を願ひます』

が、番兵は頑としてそれをゆるさず、いよいよ銃口と劍尖をつきつけて一歩一歩前へ進んでくる。

格之進は、たぢたぢとなつた。いまのさつきの元氣もどこへやら、しほしほと尻尾を捲いてはし子を下らねばならない。

と、そのときである。格之進にとつては味方であるか敵であるかしらぬが、どこからかおのれの名を呼ぶものがあつた。

『箕浦の旦那！』

あきらかに、それは日本語だ。

『……………』

ぎよつとして眼をあげて、聲のする方をみた。威喝する番兵の背後から、近づいてくる同じだんぶくろの水兵服を着た一人が、薄笑ひを洩らしながら

『箕浦の旦那、どうしたンです』

その聲音、その顔、その眼……姿かたちこそ變つてゐるが、格之進にとつては、やはり忘れられぬ一人、れいの獵奇趣味に凝固まつてゐる青剃り廉太の兄哥面だつたのである。

産科 婦人科 堀山醫院
蓬萊町一丁目 電話三一八〇番
入院 隨意
日曜、祭日 午後休診
免許 天野チサエ
狩野善惠
産婆 小野ヒサ子

皮膚、泌尿科 外科、性病科 同仁醫院
診療（自午前九時至午後五時）日曜祭日午前中
富士町二 電話二六〇六番

内科 小兒科 神經科 福島醫院
祝町太子堂前 電話二九五八番
電話ダケハ夜十一時ヨリ朝六時マデ御遠慮ヲ願マス

内科、小兒科、産婦人科 善生堂醫院
日本橋通 電話三一七一番
入院隨意（日曜祭日午後休診）
免許 茂マキノ
産婆 吉井サミ

内科 小兒科
性病 痔疾科
アヘン、モヒ
ヘロイン中毒
松本醫院
入院隨意
隨時往診應需
日本橋通郵便局前 電話三七五六番

齒科 口腔外科 早川醫院
院長 早川武夫
診療時間
本院 錦町二丁目 自午前八時至午後五時
分院 東三條通（當分休診）
（日曜祭日正午迄、日曜祭日休診）

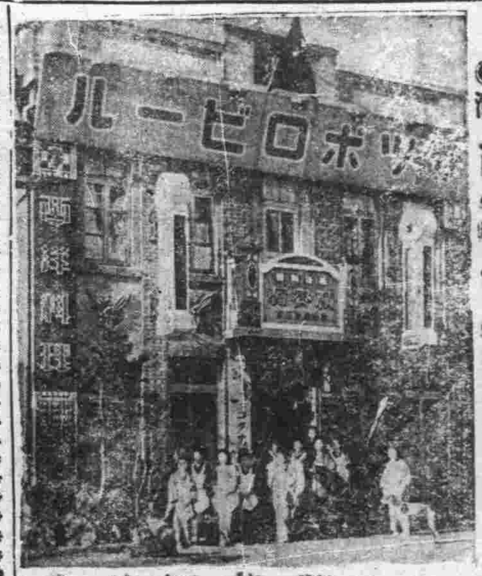
ノーチツプタイム開設
開店早々に拘らず毎日滿員の盛況を蒙り厚く御禮申上ます
就きましては皆樣の御晝食の御便宜を計る爲め左記の時間をノーチツプタイムとし御奉仕致して居ます精々御利用の程願ひます
午前十一時より午後二時まで ノーチツプタイム
一葉ランチ（紅茶附）金五十錢
レストラン 一葉
電話三九四一番
吉野町三丁目（長春座前）

代理店 新京日本橋通 福田商店
電話二九八〇番

富士タクシーが
朝日タクシーと
改名致しました
倍舊の御引立を願ひます
御用の節は是非
電話三一九五番へ！
朝日自動車公司
新京富士町三丁目

營業科目
落葉松電柱
建築用足塲丸太
土木用杭丸太
杭木、腕木
堅木、特種材
北滿、吉林原木
製材品其他
牡丹江木材公司新京出張所
共信公司
新京入船町二ノ一五
電話三三〇一番 三三七番
支店 吉林大馬路

移轉御通知
今回左記の處へ事務所移轉致し候間此段御通知申上候
入船町四丁目三十一ノ二
新京百貨店脇
辯護士 沼田勇
電話二一四七番



◎酒よし◎味よし◎女よし
東一條通 精養軒 電話二三〇五

花も實もある
ホガラカなホール
美人揃ひのウエートレス連のサービス振りを御覽下さい
ライオンカフエー
三笠町二丁目
電話二三七九番

御料理
會席
鰻
天ぷら
食道樂
吹雪
朝日通三領事館下
電話八四四番

美酒佳肴
會席御料理
長春座裏
やよい
電話三四九〇番

ホホの落ちさうな美味
スッポン水炊
鰻蒲燒天ぷら
野遊のお辨當材料吟味内容豐富……至極安直
御會食にはノンビリとしたお座敷を御利用くださいませ
食道樂 ところき
新京朝日通●日本橋角
電話三九三六番

半日の激務の後に——
朗かな美人のサービス
午後の能率百パーセント!!
是非一度
富士スペッシャルランチを!!
自午前十一時迄午後二時
（コーヒー付七十錢）
サロン富士
電話三四五六番

硝子
鐵材
塗料
硝子入並ニ塗裝工事請負
セメント・土工用具
防水材料・陶器タイル
ゴムベルト
建築材料商
T.A
天野商店
新京東一條通
電話長二二九六二七五
支店 吉林城内

建築の設計と測量は
何でも親切に急いで致します
合資會社 三共建築事務所
建築技師 佐藤武夫
新京三笠町丸新旅館内
電話四九四三番
電話開通